

広島高速 5 号線標識設置工事

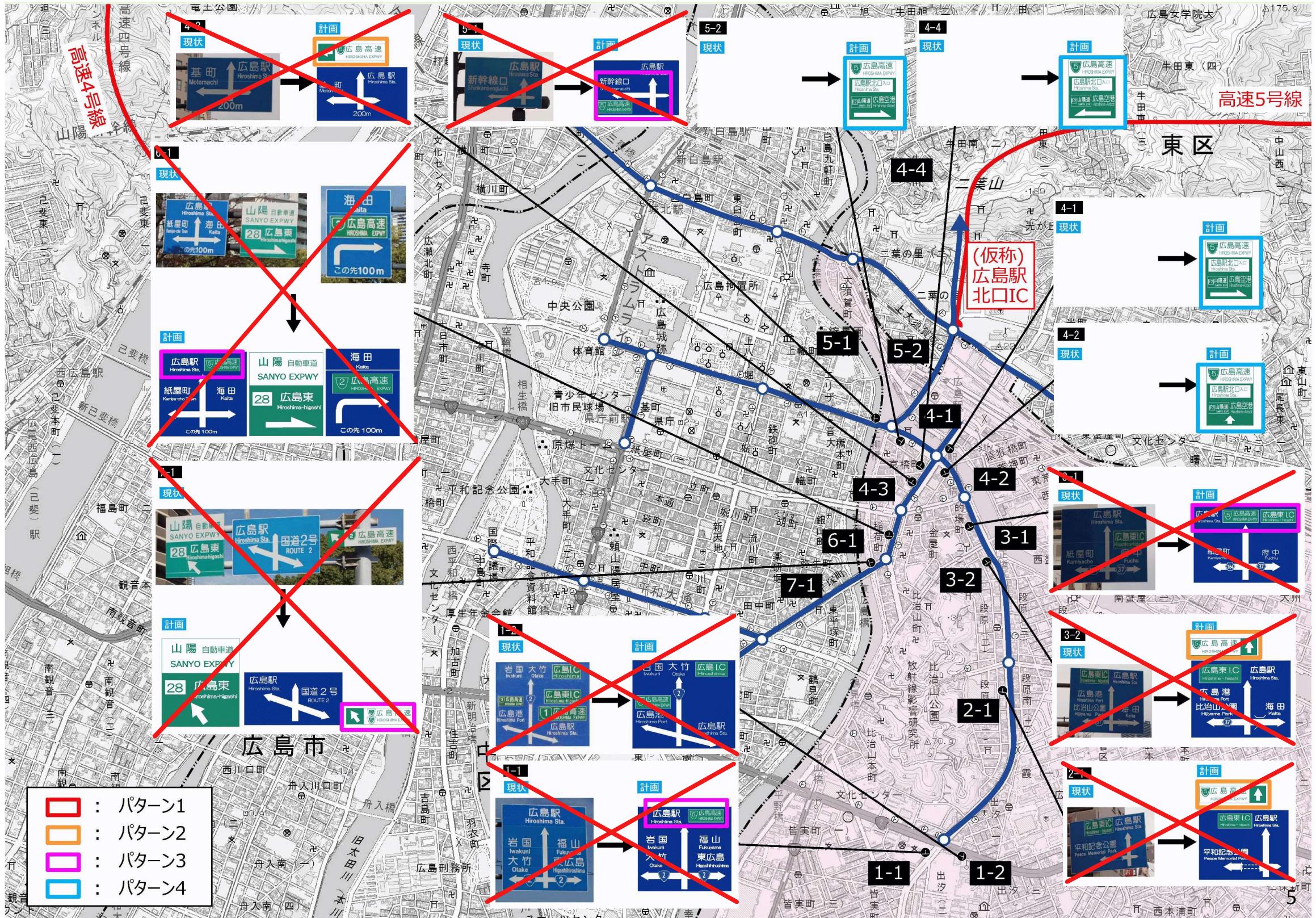
街路部

(当 初)

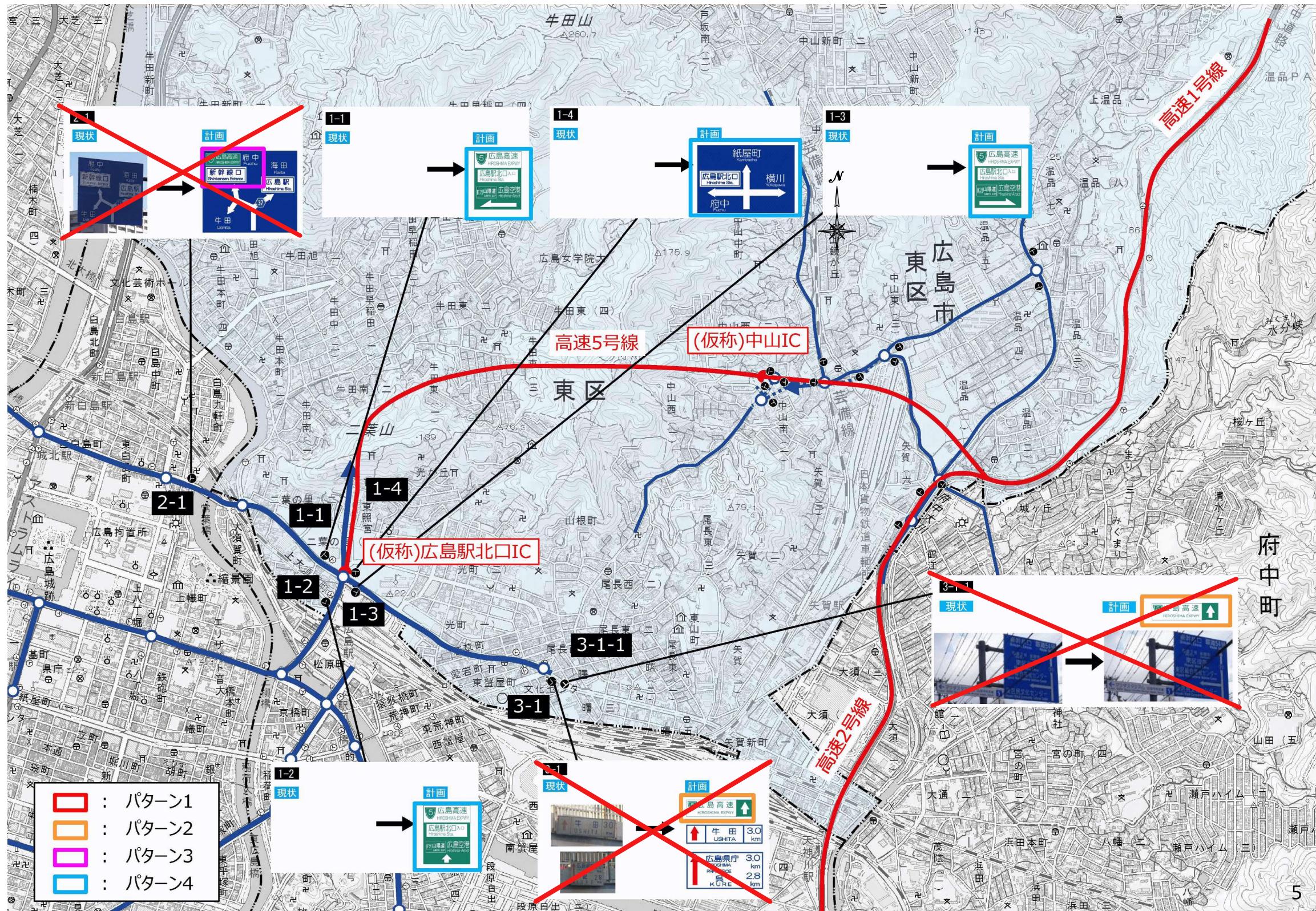
広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	平面図（南区）
縮尺	1:10,000

21

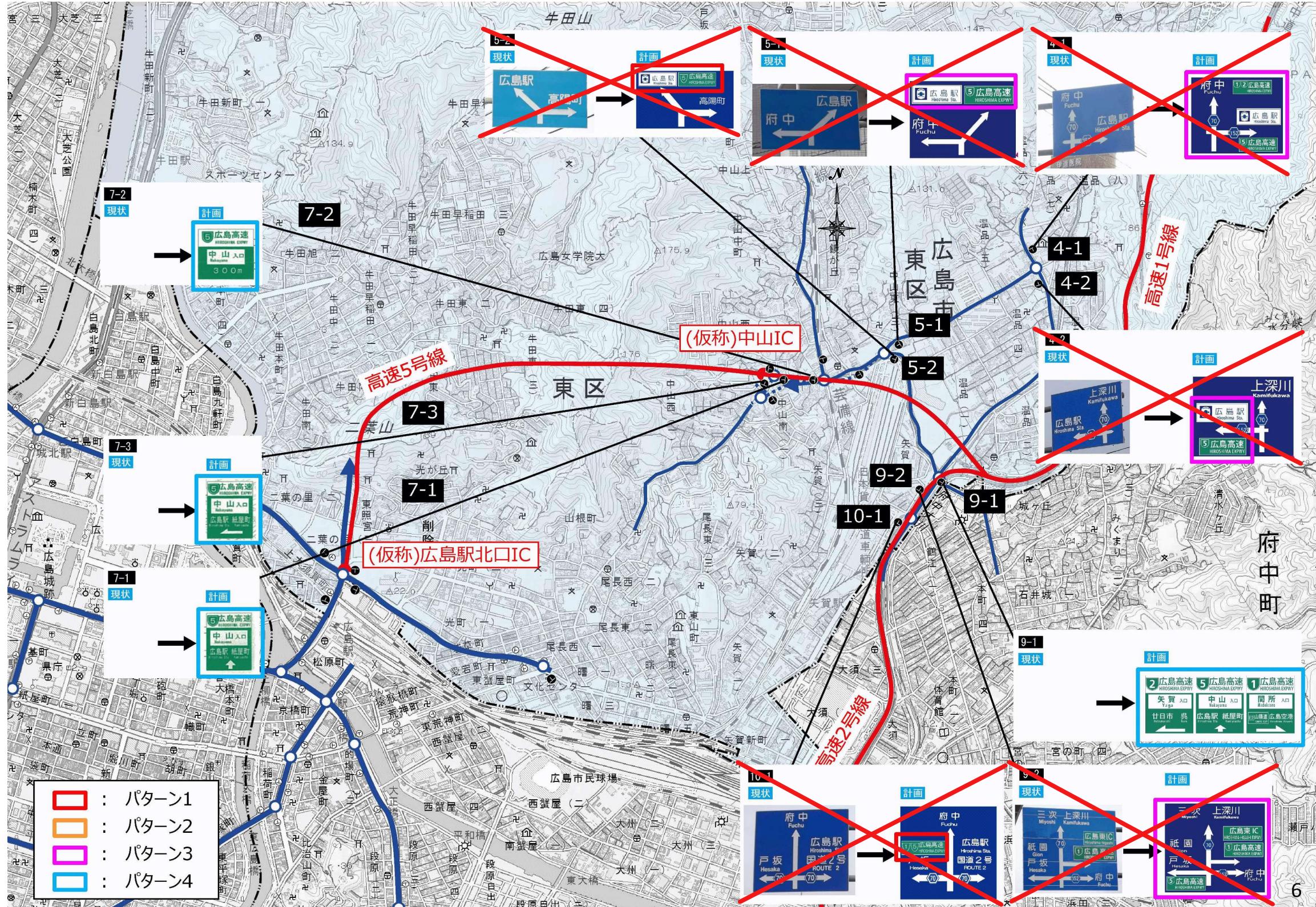
広島高速道路公社



広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 平面図（東区1）	縮尺 1:10,000 21

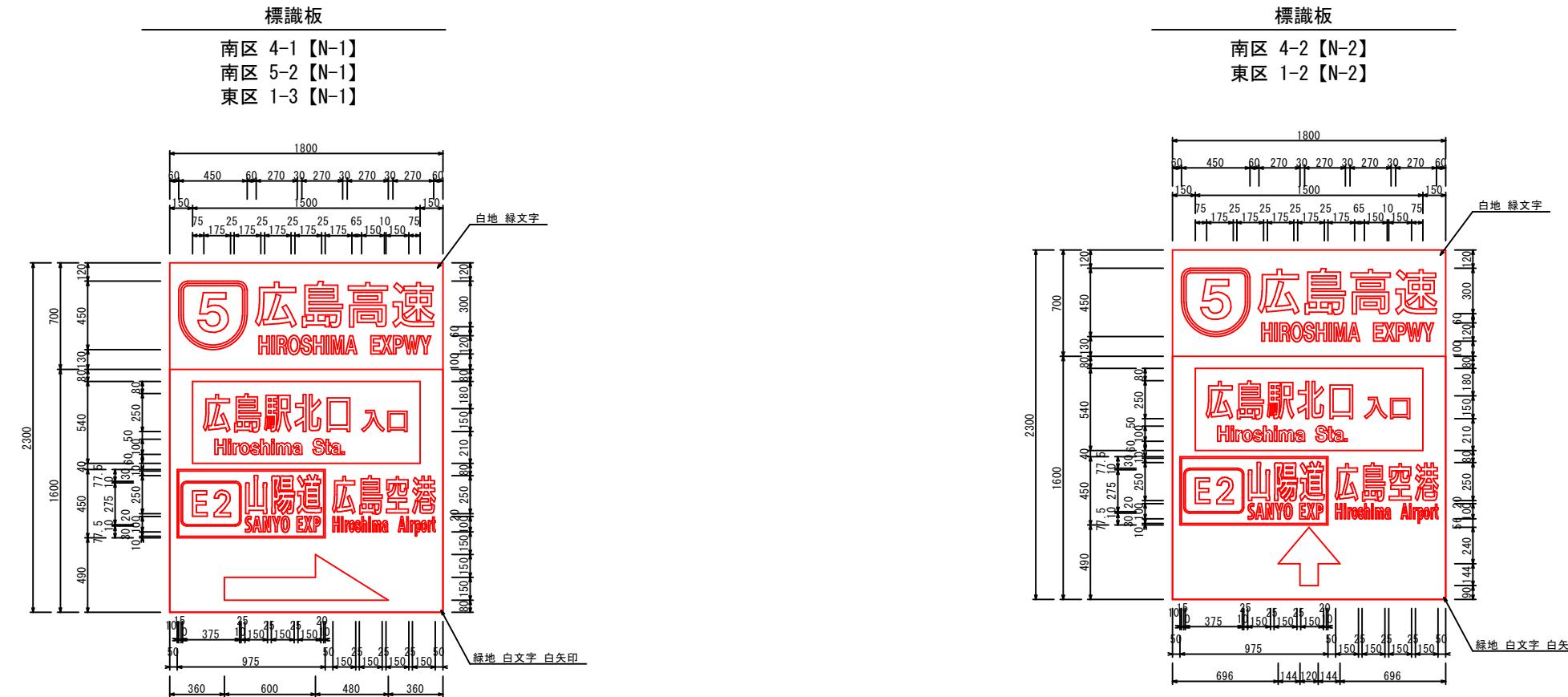


広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 平面図（東区2）	縮尺 1:10,000
広島高速道路公社		



レイアウト図(1)

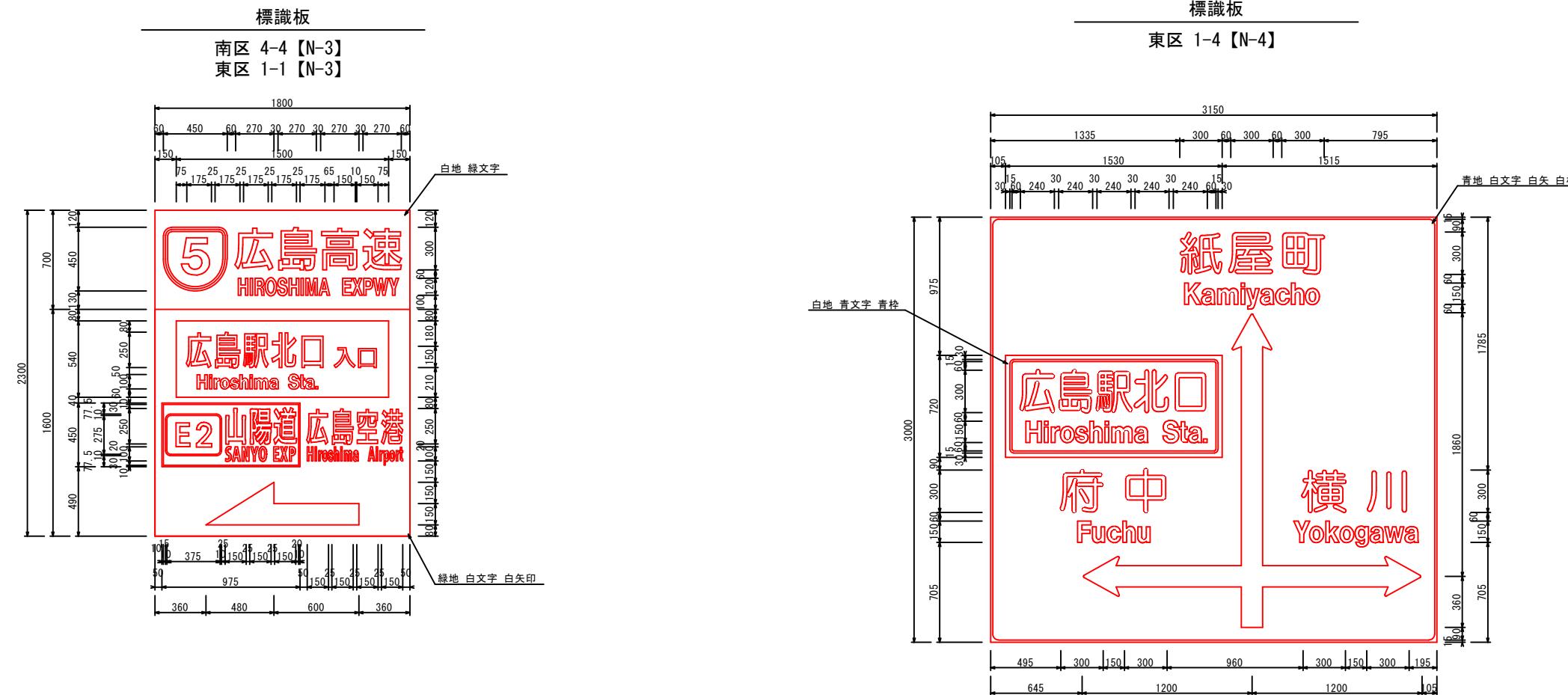
広島高速5号線		
工事名		高速5号線標識設置工事
図名	街路部 レイアウト図(1)	縮尺 1:20 4 21
広島高速道路公社		



レイアウト図(2)

広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	街路部 レイアウト図(2)
縮尺	1:20 5 21

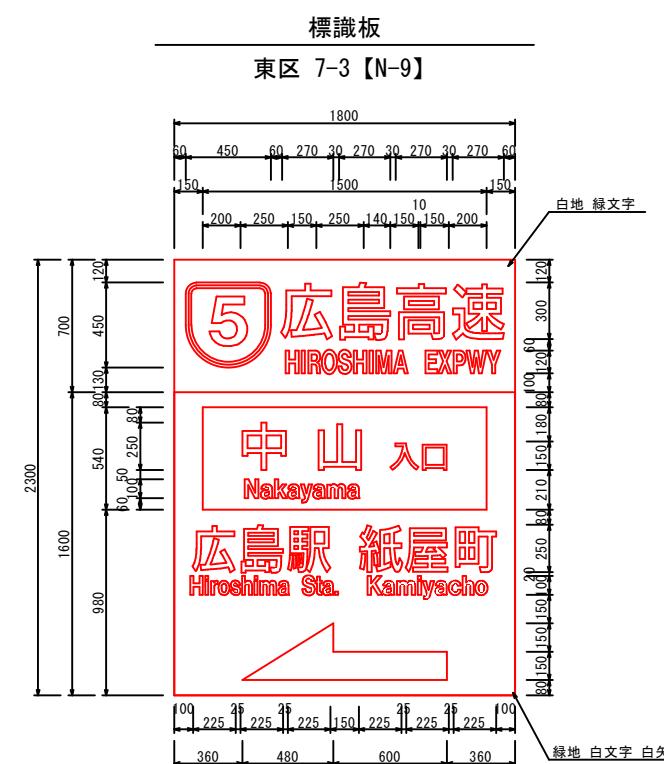
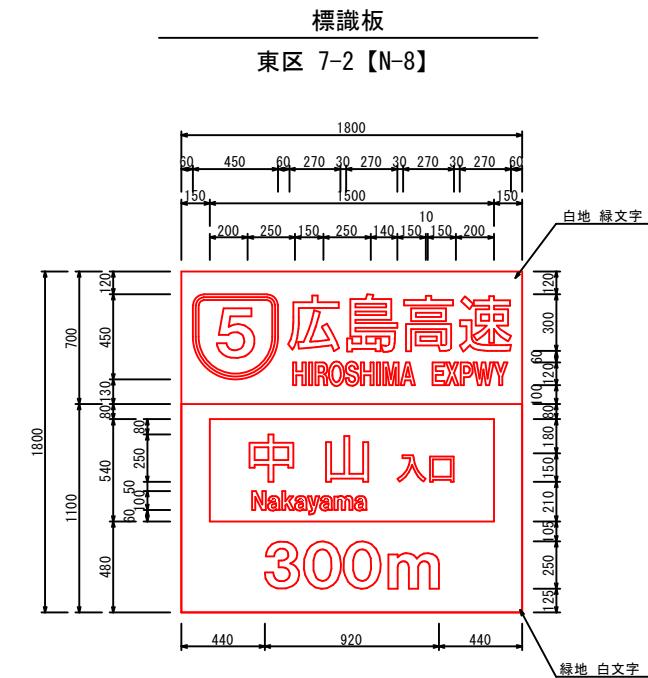
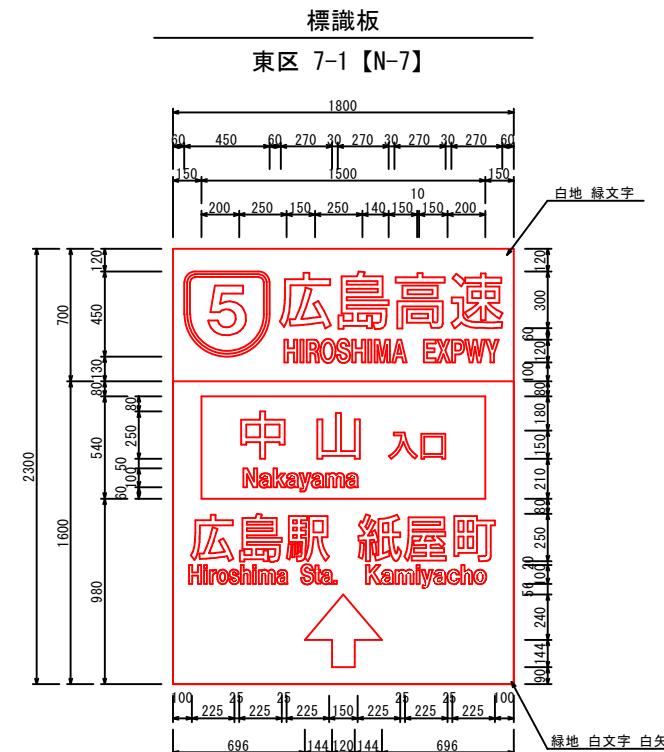
広島高速道路公社



レイアウト図(3)

広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	レイアウト図(3)
縮尺	1:20
	6 21

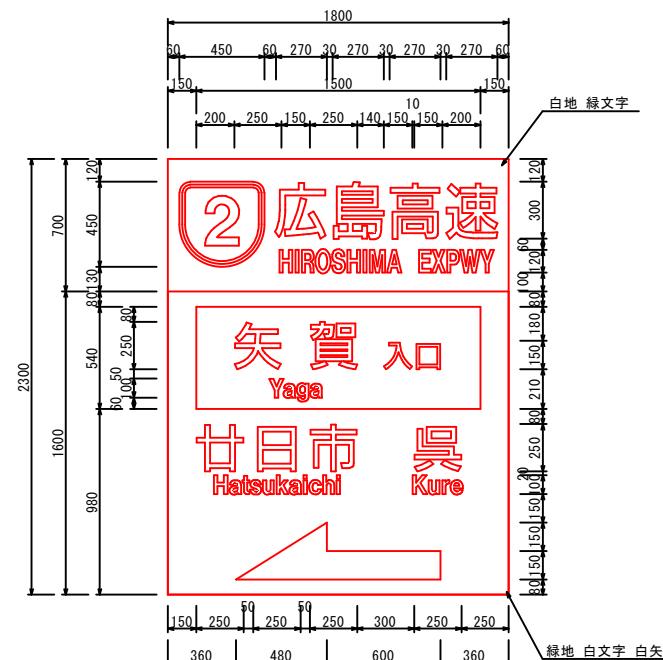
広島高速道路公社



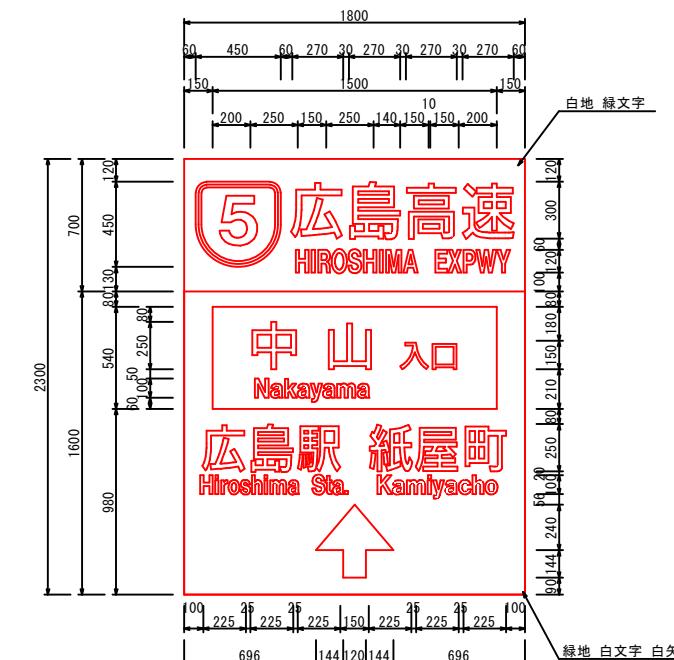
広島高速 5号線		
工事名	高速 5号線標識設置工事	
図名	街路部 レイアウト図 (4)	縮尺 1:20
広島高速道路公社		

レイアウト図(4)

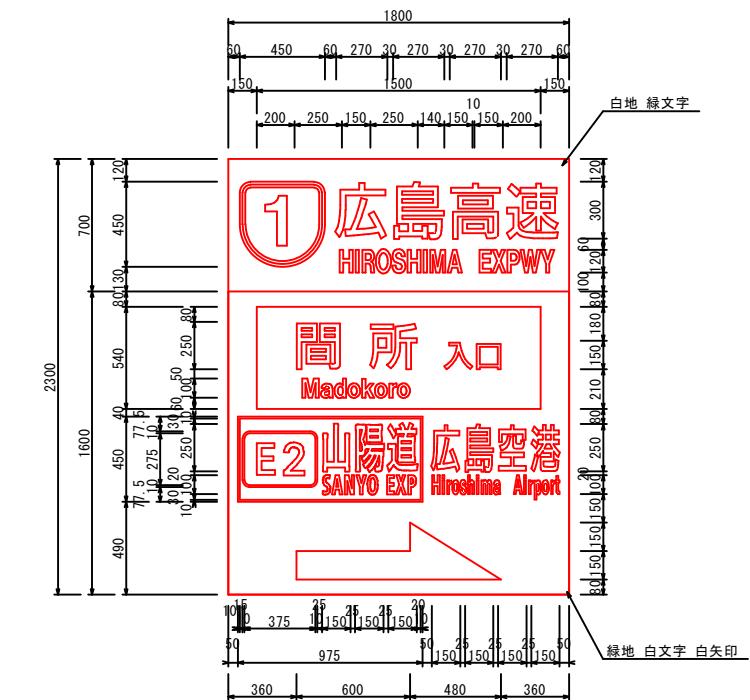
標識板



標識板



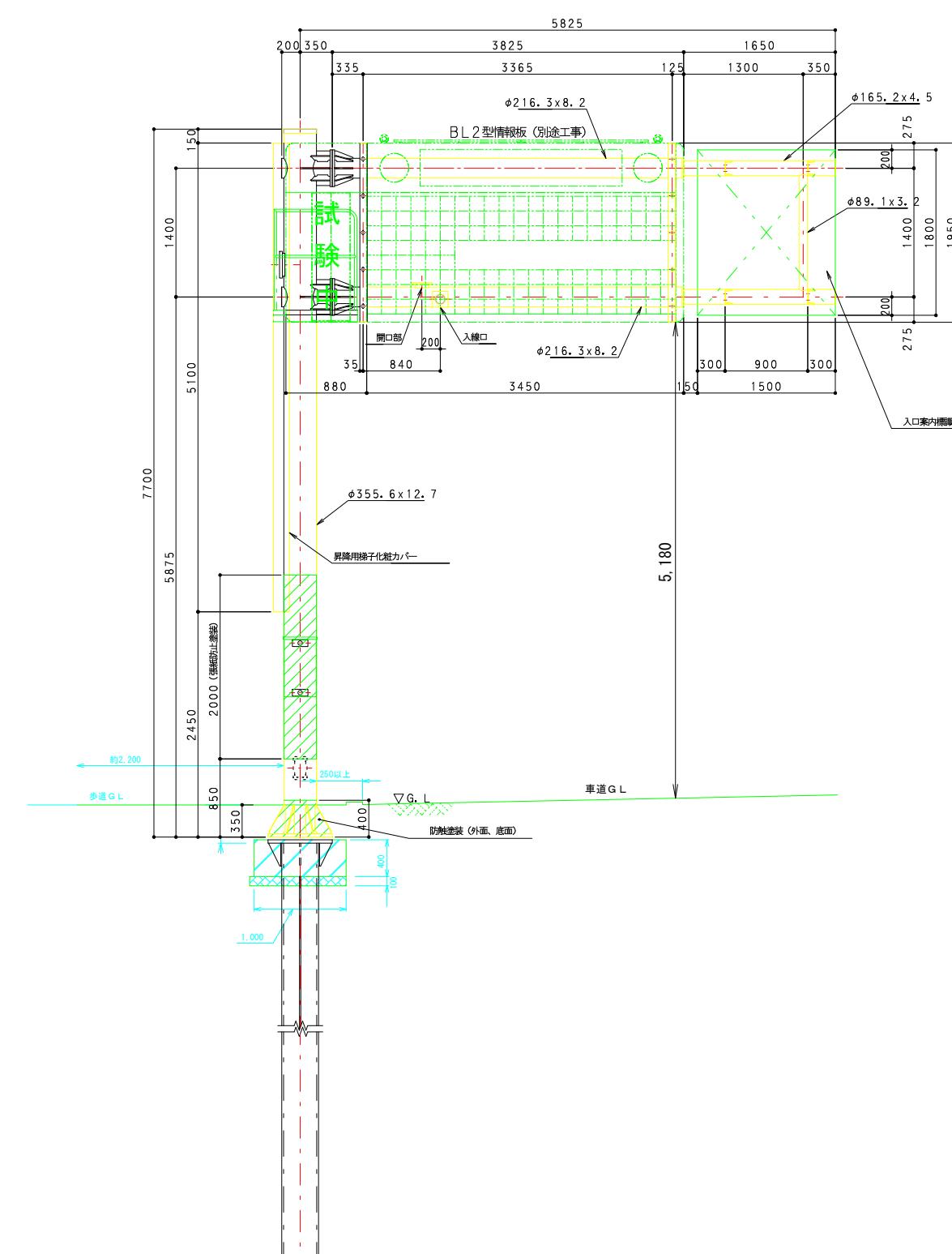
標識板



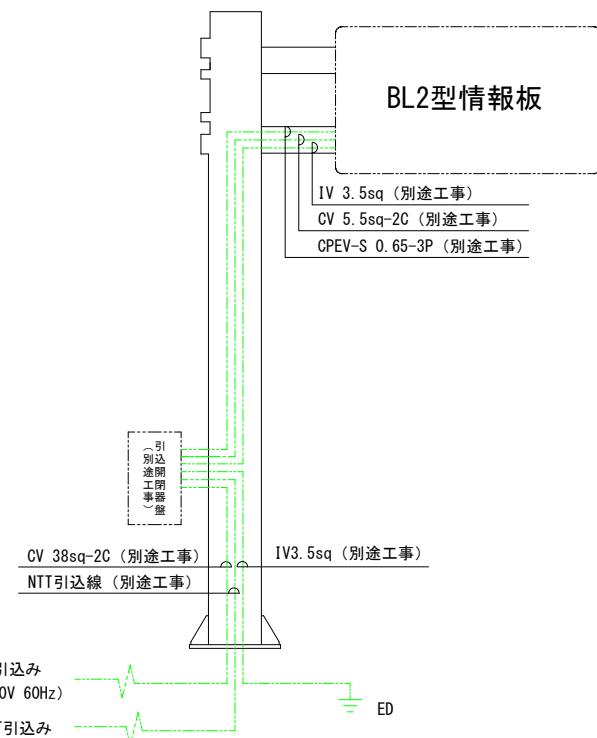
広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	街路部 F型標識柱構造図(1)
図示 縮尺 21	
広島高速道路公社	

標識装柱図

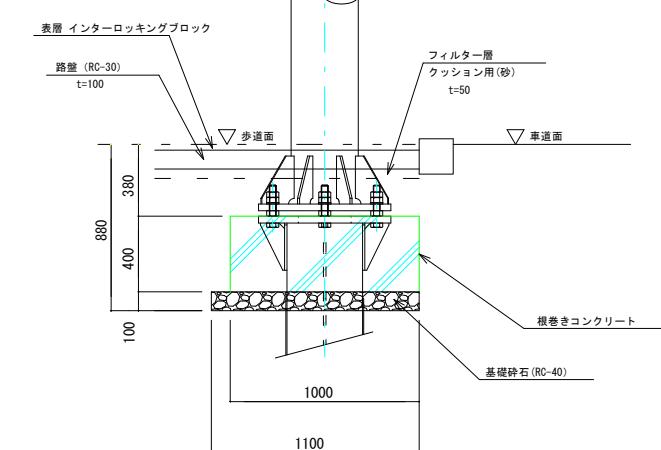
東区 1-3【N-1】



配線図



掘削断面詳細図



(注1)支柱の表面処理は、溶融亜鉛メッキ(JIS H 8641 2種 HD255)後
塗装(広島アーバングリーン)とする。

又、図示特記個所は「貼紙防止塗装」を行うこと。

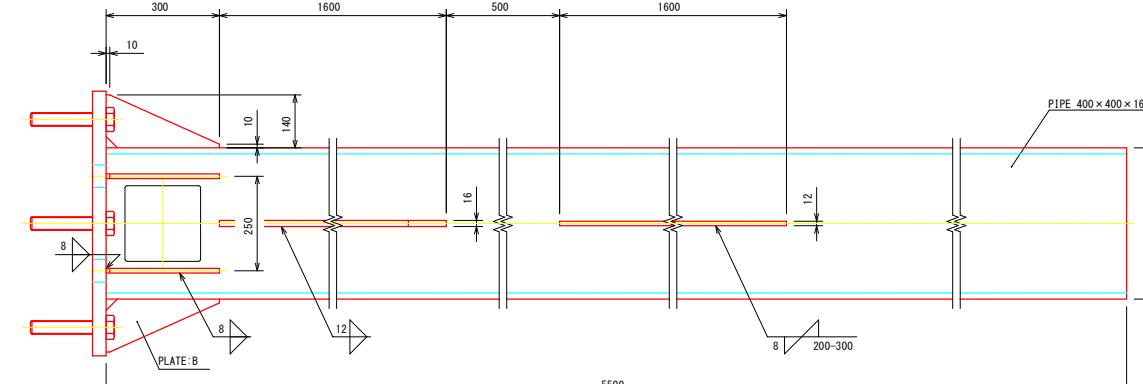
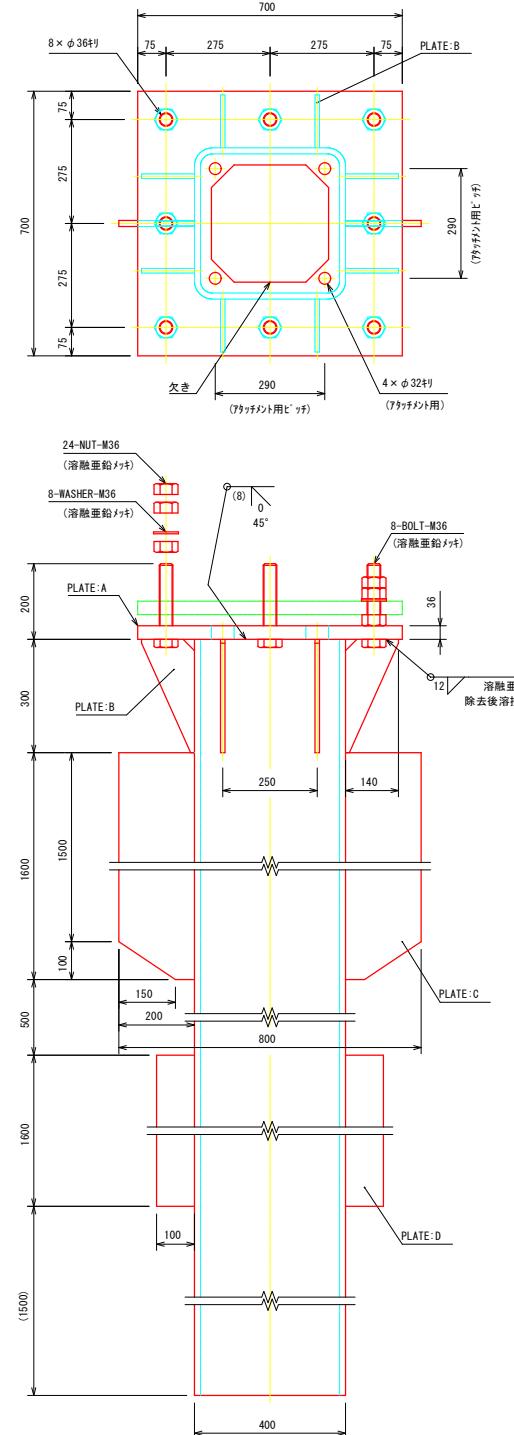
(注2)支柱製作に際しては、可変式道路情報板設備工事受注者と十分な打合せを行うこと。

広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
街区部	縮尺 図示
図名	F型標識柱構造図 (2)

広島高速道路公社

ポールアンカー詳細図

東区 1-3 [N-1]



材料表

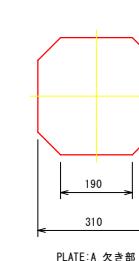
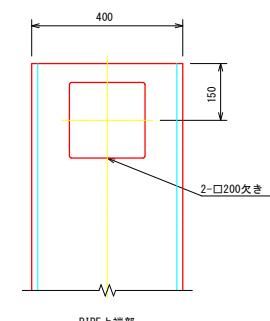
種別	規格・材質	寸法・強度区分	単重(kg)	数量	質量(kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M36×L200 -4.6 (溶融亜鉛マキ)	1.60	8	12.8
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M36 -4 (溶融亜鉛マキ)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M36 (溶融亜鉛マキ)	-	8	-
PLATE:A	注1)	36×700×700	138.47	1	138.5
PLATE:B	注1)	12×140×300×1/2	1.98	8	15.8
PLATE:C	注1)	16×200×1600	40.19	2	80.4
PLATE:D	注1)	12×100×1600	15.07	2	30.1
PIPE	注2)	400×400×16 L=5500	1023.00	1	1023.0
TOTAL					1300.6

注1) JIS G 3101 SS400, JIS G 3136 SN400A 又は、これと同等以上の材質とする。

注2) JIS G 3466 STKR400、社団法人日本鉄鋼連盟規格：建築構造用冷間成形角形鋼管 BCR295、BCP235 又は、これと同等以上の材質とする。

注3) 溶接部のめうつはG30 又は、R30とする。

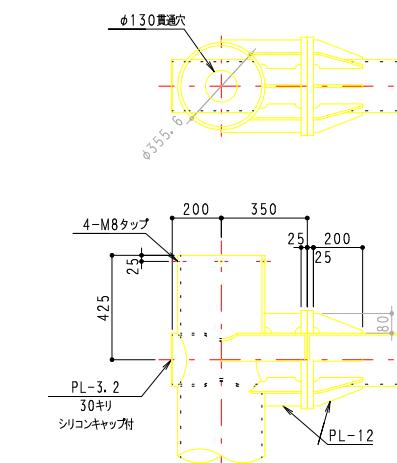
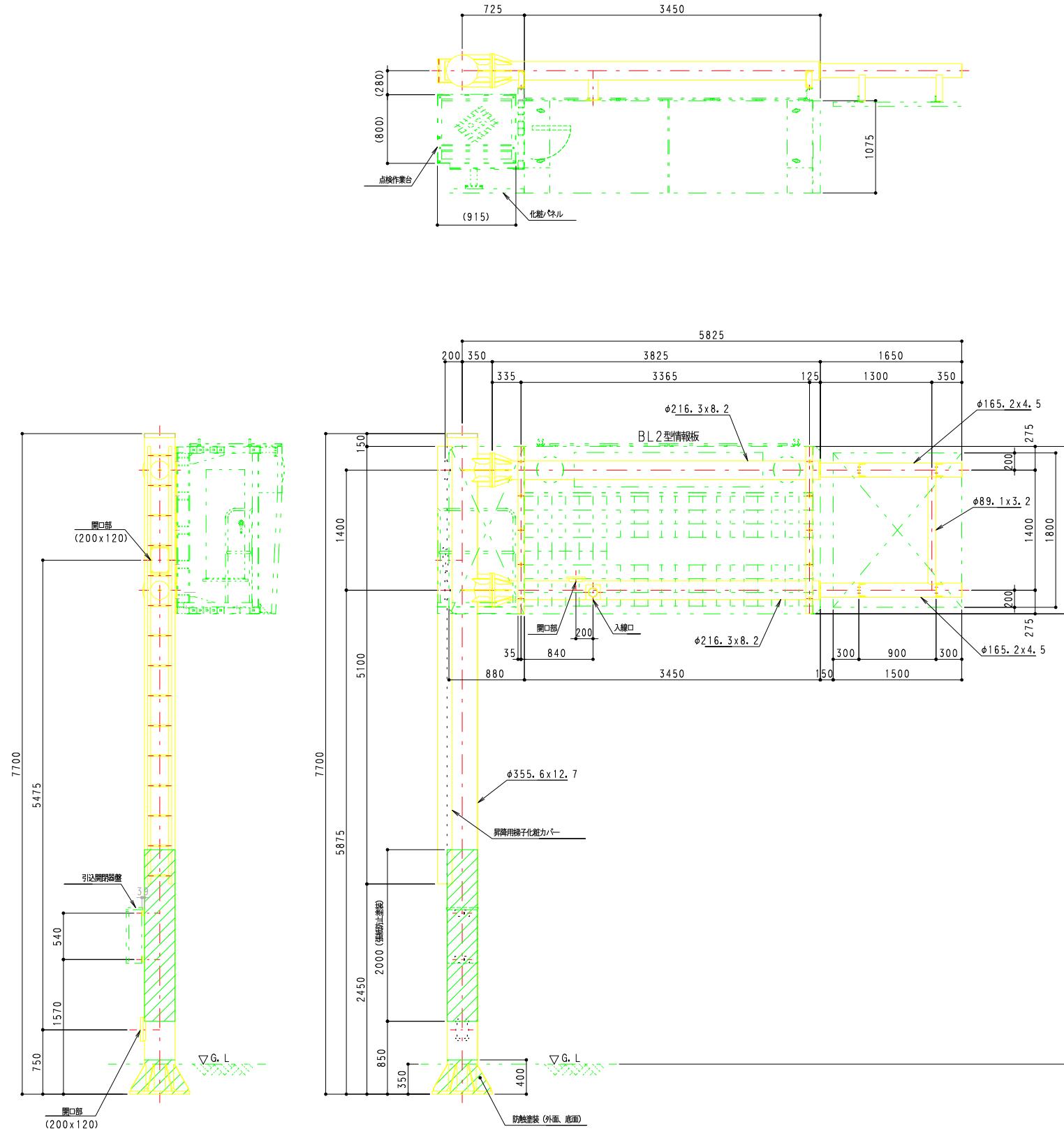
注4) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。



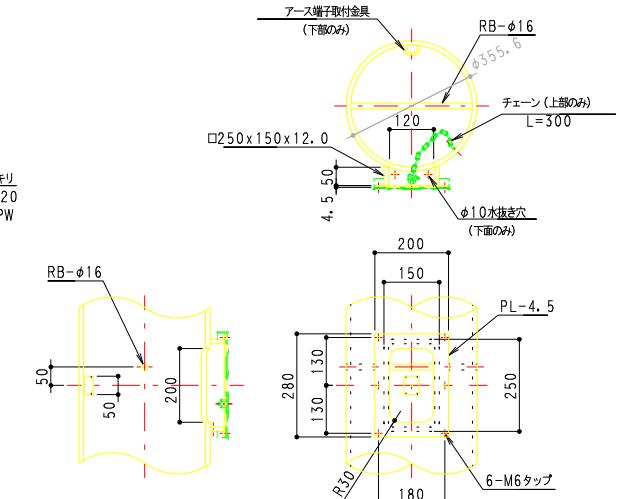
広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図(3)	縮尺 図示 10 21
広島高速道路公社		

広島駅北口案内標識 1 – 3F型支柱 構造図 (1 / 4)

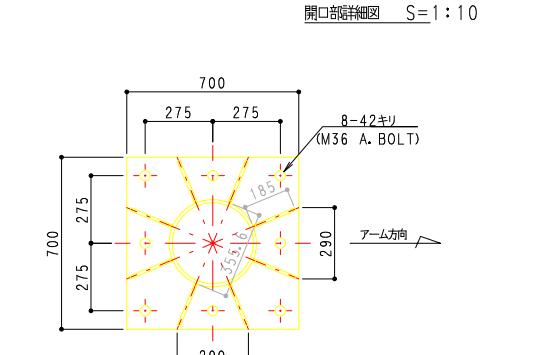
東区 1-3 【N-1】



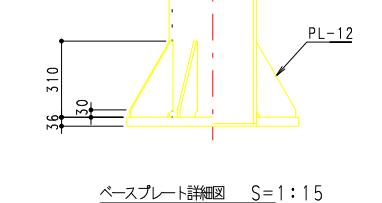
柱・梁接合部詳細図 S=1:1



アース端子取付金具詳細図 S=



開口部詳細図 S=1:10



ベースプレート詳細図 S=1:15

(注 1) ポールの表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H8641 2種 HDZ55) とする。

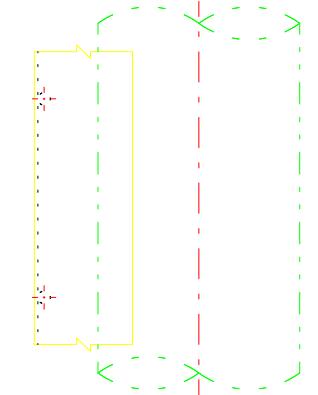
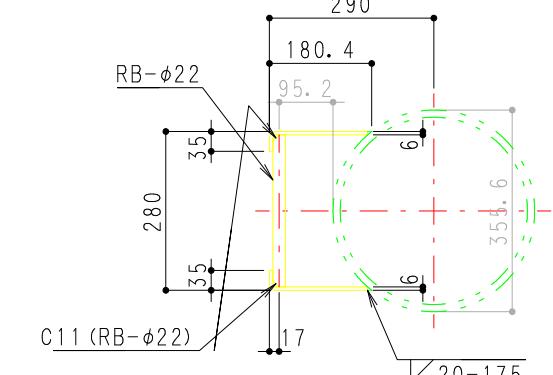
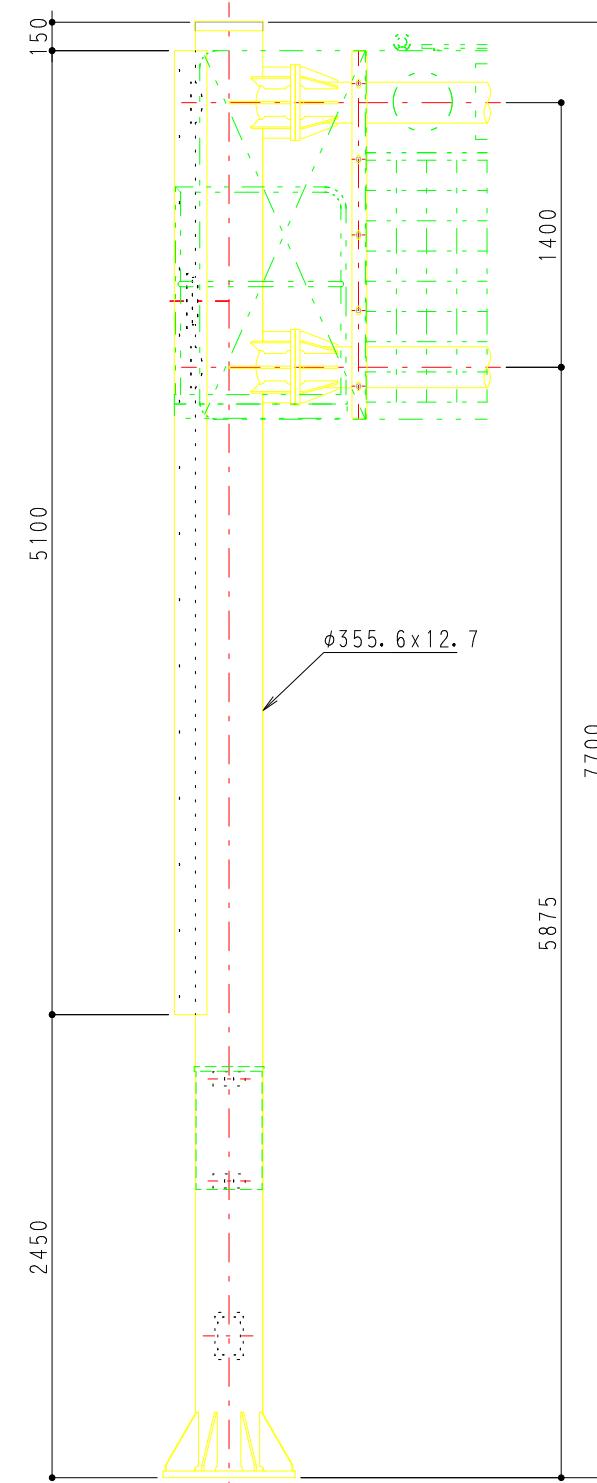
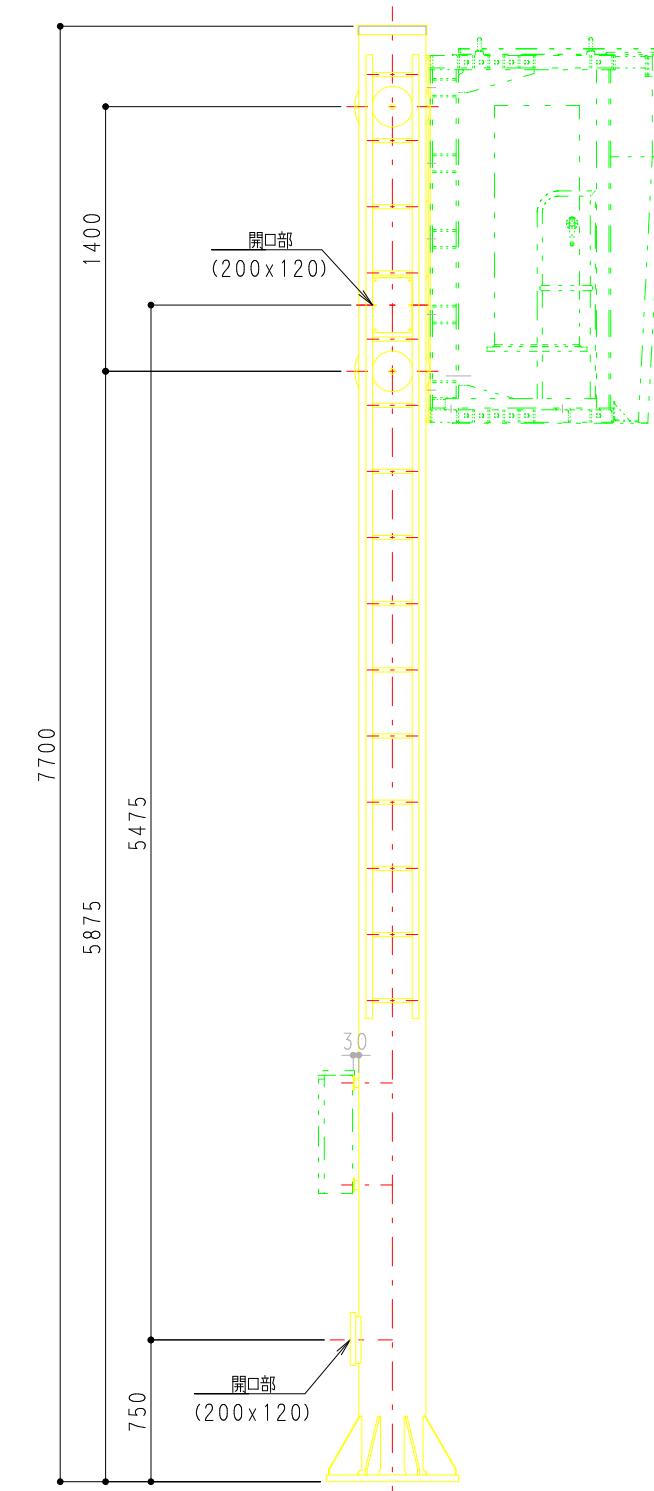
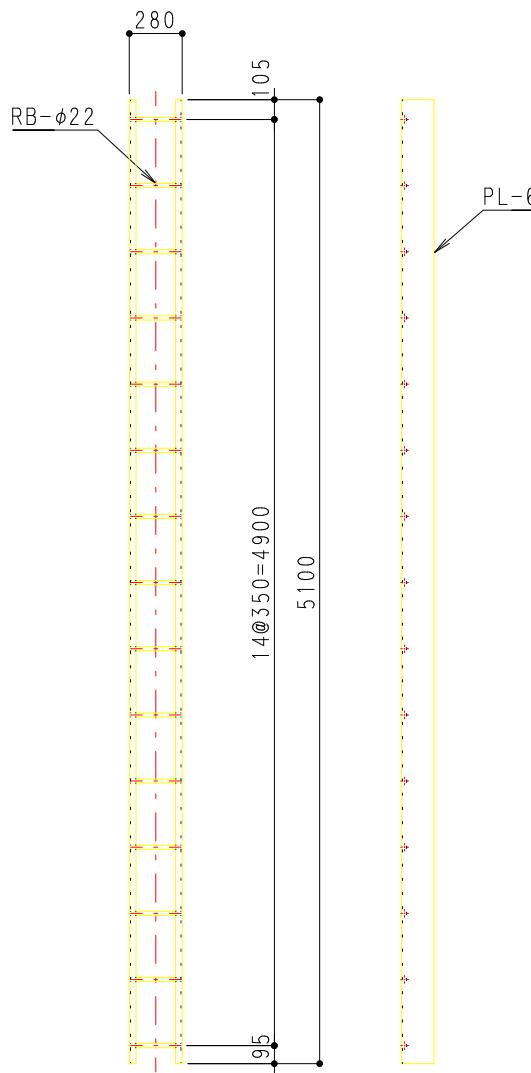
(注2)溶融亜鉛めっき後、ポリウレタン塗装(広島アーバングリーン 半ツヤ)とする。

(注3)引込開閉器盤は可変式道路情報板工事にて施工する。

広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	街路部 F型標識柱構造図(4)
図示 縮尺 11 21	
広島高速道路公社	

広島駅北口案内標識1-3F型支柱 構造図 (2/4)

東区 1-3【N-1】

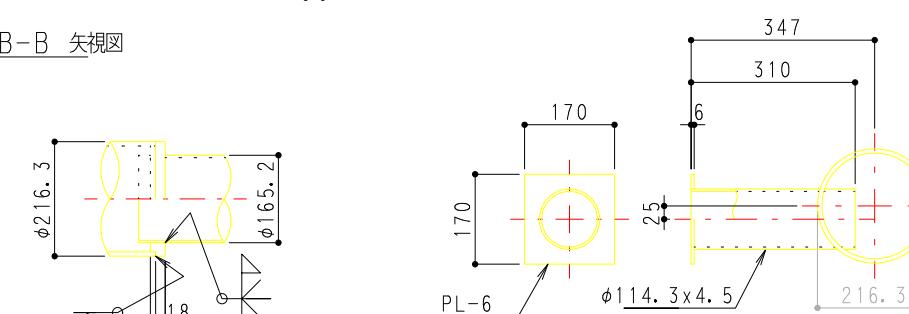
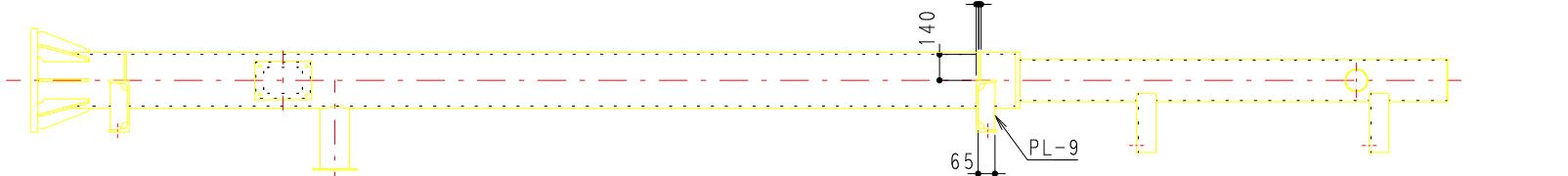
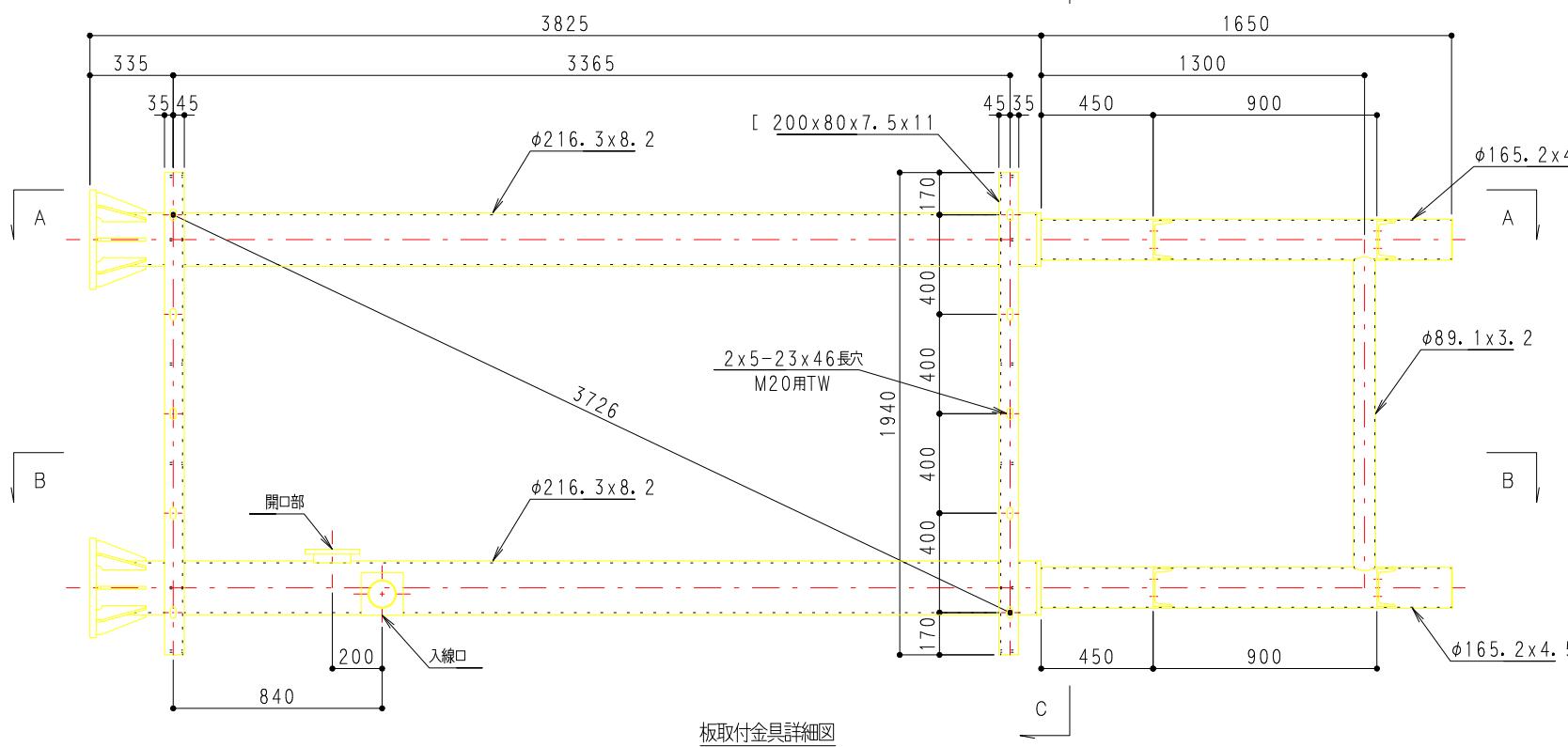
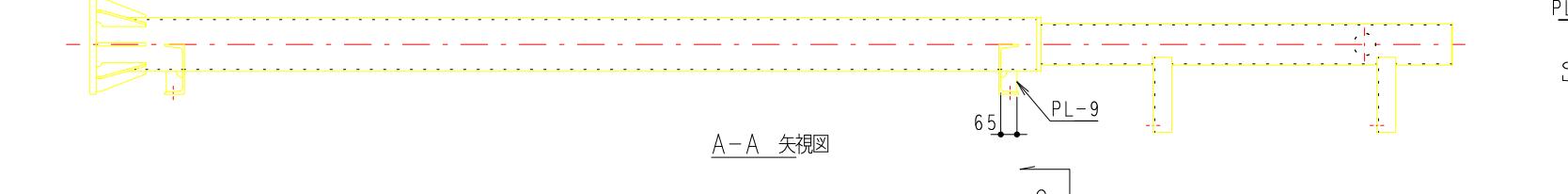


梯子・化粧カバー取付詳細図 S=1:10

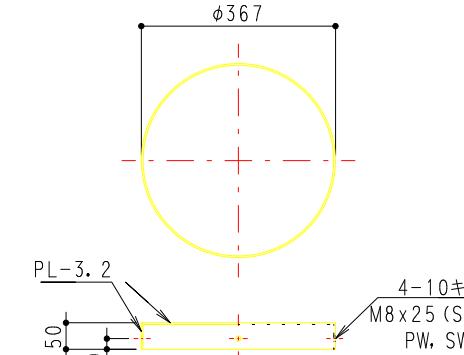
広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	街路部 F型標識柱構造図(5)
縮尺 図示 12 21	
広島高速道路公社	

広島駅北口案内標識1-3F型支柱 構造図 (3/4)

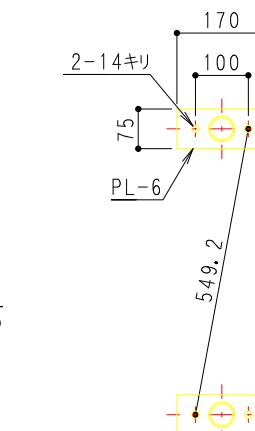
東区 1-3【N-1】



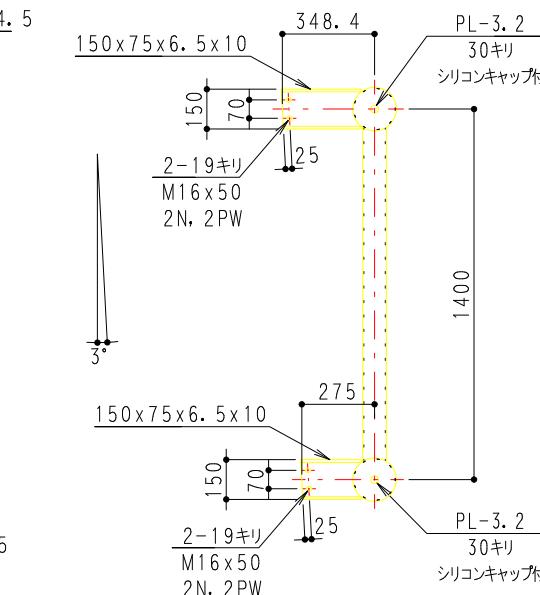
段付部詳細図
S=1:10



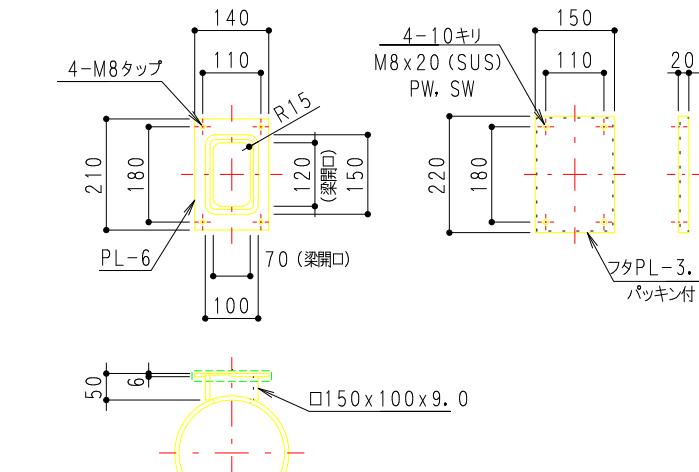
先端キャップ詳細図
S=1:10



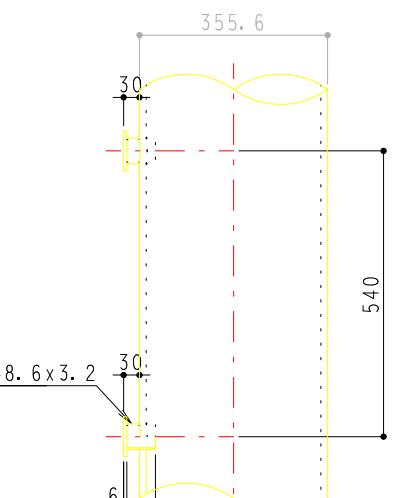
引込開閉器盤取付部詳細図
S=1:10



C-C矢視図
S=1:10



開口部詳細図
S=1:10



C-C矢視図
S=1:10

広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図 (6)	縮尺 図示 13 21
広島高速道路公社		

広島駅北口案内標識 1-3F型支柱 構造図 (4/4)

東区 1-3【N-1】

広島駅北口1-3案内標識F型柱(可変式道路情報板架台)								
項目	材質	寸法		単位重量 kg/m OR kg/m ²	単品重量 kg/個	数量	重量(kg)	
		断面	長さ (mm)				kg	
柱部	STK400	φ 355.6 x12.7	7 700	107.4	826.98	1	826.98	柱
	SS400	PL 3.2 x 367 φ		25.12	2.66	1	2.66	キャップ
	SS400	PL 3.2 x 50 1x152		25.12	1.45	1	1.45	キャップ
	SUS304	M 8 x 25 L PW, SW			0.018	4	0.07	ボルト
	STK400	φ 216.3 x 8.2	550	42.1	23.16	2	46.32	プラケット
	SS400	PL 3.2 x 16.3 φ		25.12	0.92	2	1.84	フタプレート
	SS400	PL 25 x 400 φ		196.3	24.65	2	49.30	フランジプレート
	SS400	PL 12 x 80 x 147		94.2	1.11	4	4.44	フランジリブ
	SS400	PL 12 x 80 x 207		94.2	1.56	8	12.48	フランジリブ
	SS400	PL 12 x 80 x 325		94.2	2.45	4	9.80	フランジリブ
	STK400	φ 48.6 x 3.2	60	3.6	0.22	2	0.44	機械取付金具
	SS400	PL 6 x 75 x 170		47.1	0.60	2	1.20	機械取付金具
	SS400	PL 36 x 700 x 700		282.6	138.47	1	138.47	ベースプレート
	SS400	PL 12 x 310 x 185		94.2	5.40	8	43.20	ベースリブ
タップ部	SS400	PL 6 x 5 100 x 215		47.1	51.65	2	103.30	タップ
	SS400	RB 22 φ	268	2.98	0.80	15	12.00	115.30 タップ
開口部	STKR400	□ 250 x 150 x 2.0	50	67.9	3.40	2	6.80	開口部
	SS400	PL 4.5 x 280 x 200		35.33	1.98	2	3.96	開口部
	SS400	PL 3.2 x 350 x 270		25.12	2.37	2	4.74	開口部
	SUS304	M 6 x 20 L PW, SW			0.008	12	0.10	ボルト
	SS400	PL 6 x 50 x 92		47.1	0.22	1	0.22	アース端子金具
	SS400	M 6 x 15 L PW			0.006	1	0.01	ボルト
	SS400	RB 16 φ	356	1.58	0.56	2	1.12	16.95 フック
梁部	STK400	φ 216.3 x 8.2	3 825	42.1	161.03	2	322.06	梁
	STK400	φ 165.2 x 4.5	1 700	17.8	30.26	2	60.52	梁
	STK400	φ 89.1 x 3.2	1 400	6.8	9.52	1	9.52	束
	SS400	PL 28 x 16.3 φ		219.8	8.07	2	16.14	段階部
	SS400	PL 3.2 x 65.2 φ		25.12	0.54	2	1.08	フタプレート
	SS400	PL 25 x 400 φ		196.3	24.65	2	49.30	フランジプレート
	SS400	PL 12 x 80 x 200		94.2	1.51	16	24.16	フランジリブ
	SS400	M 30 x 120 L 2N, 2PW			1.475	16	23.60	ボルト
	SS400	I 200 x 80 x 7.5 x 11	1 940	24.6	47.72	2	95.44	板取付金具
	SS400	PL 9 x 217 x 100		70.65	1.53	4	6.12	リブプレート
	SS400	PL 9 x 83 x 65		70.65	0.38	4	1.52	リブプレート
	SS400	PL 9 x 183 x 65		70.65	0.84	8	6.72	リブプレート
	SS400	M 20			0.042	10	0.42	テープワッシャ
	SS400	I 150 x 75 x 6.5 x 10	228	18.6	4.24	2	8.48	板取付金具
	SS400	I 150 x 75 x 6.5 x 10	301	18.6	5.60	2	11.20	板取付金具
	SS400	M 16 x 50 L 2N, 2PW			0.198	8	1.58	板取付金具
入鏡口部	SS400	PL 6 x 170 x 170		47.1	1.36	1	1.36	入鏡口
	STK400	φ 114.3 x 4.5	310	12.2	3.78	1	3.78	入鏡口
	STKR400	□ 150 x 100 x 9.0	50	31.1	1.56	1	1.56	開口部
	SS400	PL 6 x 140 x 210		47.1	1.38	1	1.38	開口部
	SS400	PL 3.2 x 190 x 260		25.12	1.24	1	1.24	開口部
	SUS304	M 8 x 20 L PW, SW			0.017	4	0.07	9.39 ボルト
				合計	1 918.15			

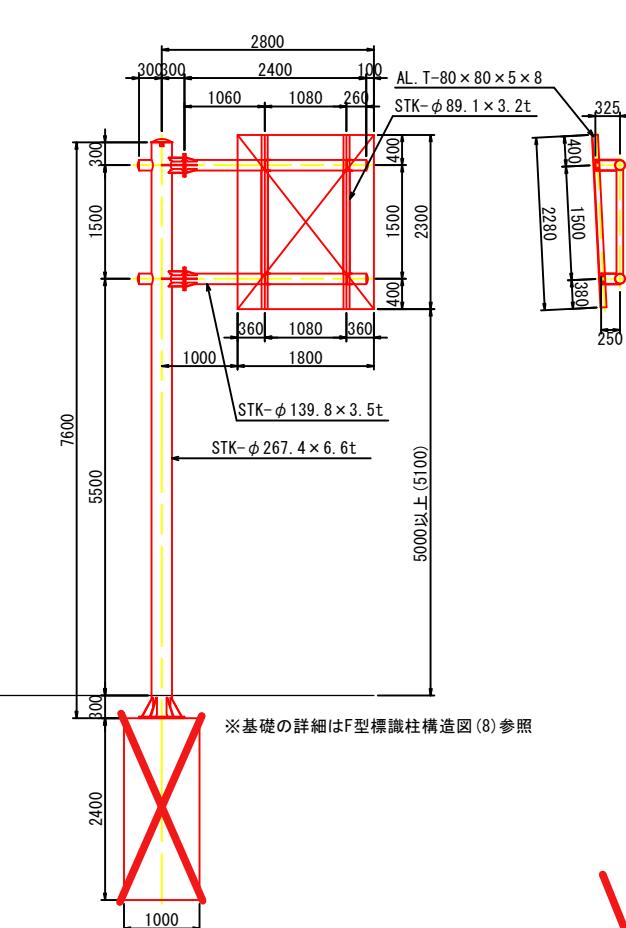
広島高速 5号線		
工事名	高速 5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図 (7)	縮尺 1/21 図示

F型標識柱構造図

入口案内

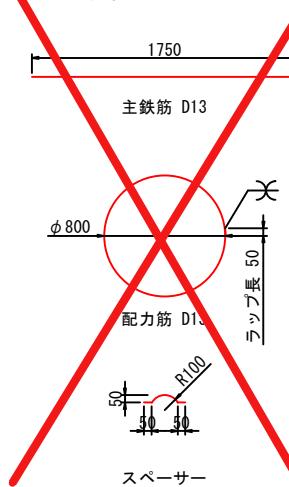
南区 4-1	【N-1】	東区 1-1	【N-3】
南区 4-2	【N-2】	東区 1-2	【N-2】
南区 4-4	【N-3】	東区 7-1	【N-7】
南区 5-2	【N-1】	東区 7-3	【N-9】

一般図 S=1:50

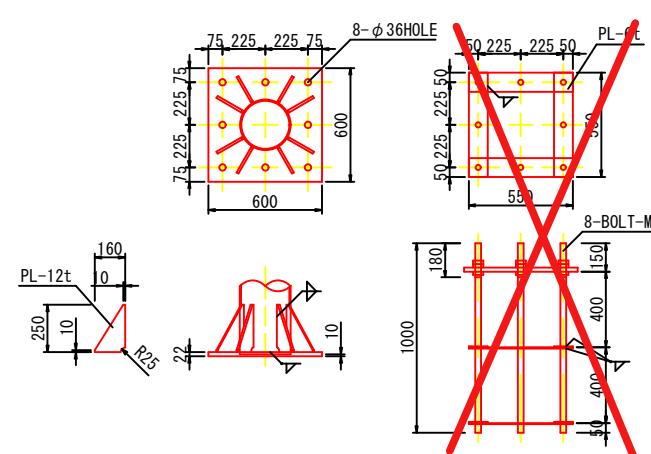


※基礎の詳細はF型標識柱構造図(8)参照

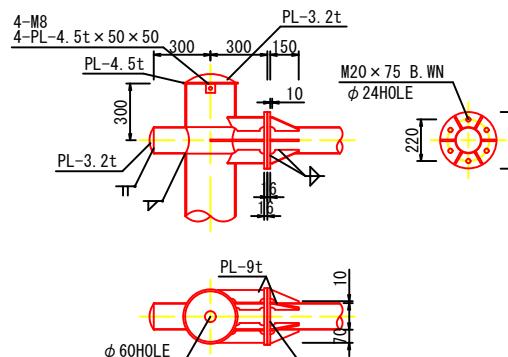
鉄筋加工図 S=1:25



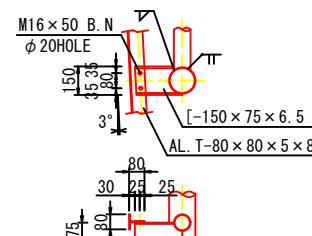
柱脚部の詳細図 S=1:20



梁・柱の取合詳細図 S=1:2



板取付金具詳細図 S=1:20



支柱材料表

摘要	断面・寸法 (mm)	一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備考
アンカーボルト	M30 × 1000	6.07	8	48.6	
リブ	6 × 100 × 550	2.59	8	20.7	
ナット					
合計				69.3	

鉄筋材料表

鉄筋直重	配力筋 S1				配力筋 S2				スペーサー		合計重量 S1+S2+S3
	径	長さ	本数	重量	径	長さ	本数	重量	本数	重量	
7 x 250=1750	D12	1750	12	20.90	D13	2563	8	20.40	0	0.46	43.76kg

特記事項

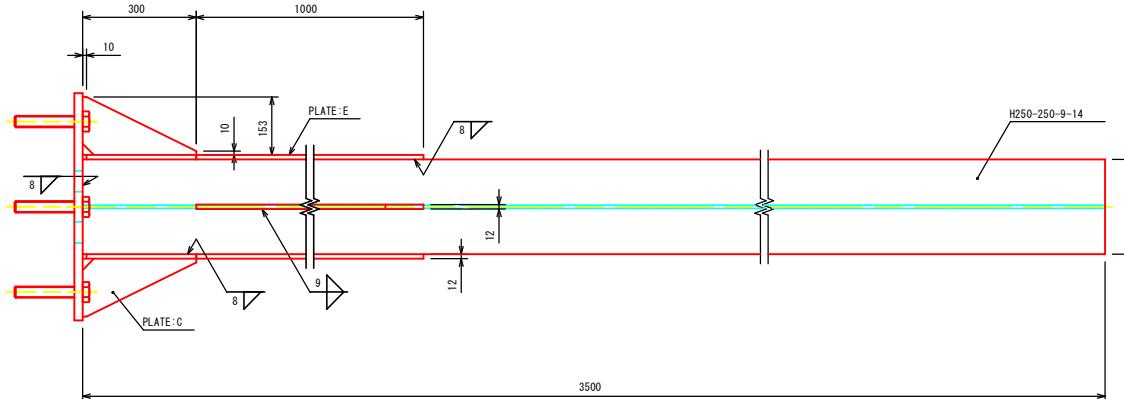
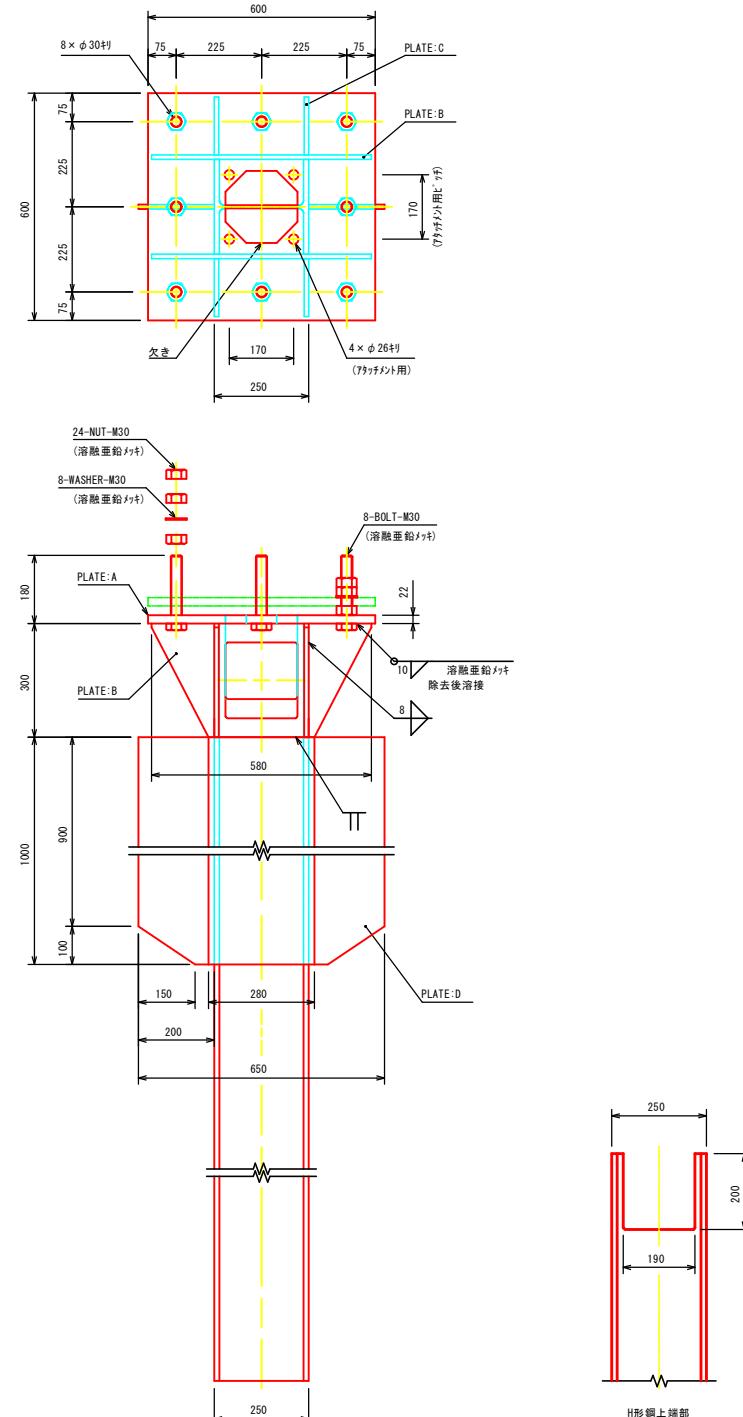
- (1) 規格は、钢管をSTK400、钢板・型鋼・ボルトをSS400とする。
 - (2) スカラップは25Rとする。
 - (3) すみ肉溶接の脚長は、薄い方の母材の厚さとする。
 - (4) 溶融垂鉛メッキ(JIS H8641 2種 HDZ55)を施すこと
 - (5) 基礎工施工時は、地下埋設物の有無を確認し施工すること。
 - (6) 地耐力が 100kN/m^2 (N値が10) 以上あることを確認すること。
 - (7) 針打路面から限界5.0mを確保すること

広島高速5号線	
工事名	高速5号線標識設置工事
図名	F型標識柱構造図 (8)
図示 縦尺 15 21	
広島高速道路公社	

F型標識柱構造図

入口案内

南区 4-1 [N-1] 東区 1-1 [N-3]
 南区 4-2 [N-2] 東区 1-2 [N-2]
 南区 4-4 [N-3] 東区 7-1 [N-7]
 南区 5-2 [N-1] 東区 7-3 [N-9]



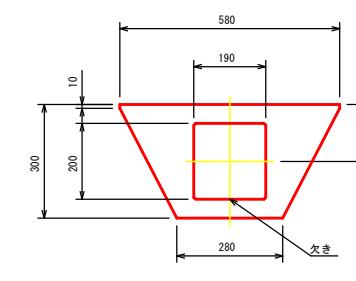
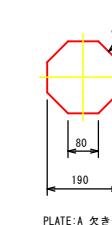
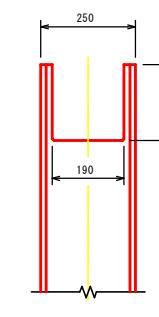
材料表

種別	規格・材質	寸法・強度区分	単重(kg)	数量	質量(kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M30×L180 -4.6 (溶融亜鉛めっき)	1.00	8	8.0
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M30 -4 (溶融亜鉛めっき)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M30 (溶融亜鉛めっき)	-	8	-
PLATE: A	JIS G 3101 SS400	22×600×600	62.17	1	62.2
PLATE: B	JIS G 3101 SS400	12×300×580	16.39	2	32.8
PLATE: C	JIS G 3101 SS400	12×153×300×1/2	2.16	4	8.6
PLATE: D	JIS G 3101 SS400	12×200×1000	18.84	2	37.7
PLATE: E	JIS G 3101 SS400	12×280×1000	26.38	2	52.8
H	注1)	250×250×9×14 L=3500	251.30	1	251.3
TOTAL					453.4

注1) JIS G 3101 SS400, JIS G 3136 SN400A 又は、これと同等以上の材質とする。

注2) 溶接部のめっきはC30 又は、R30とする。

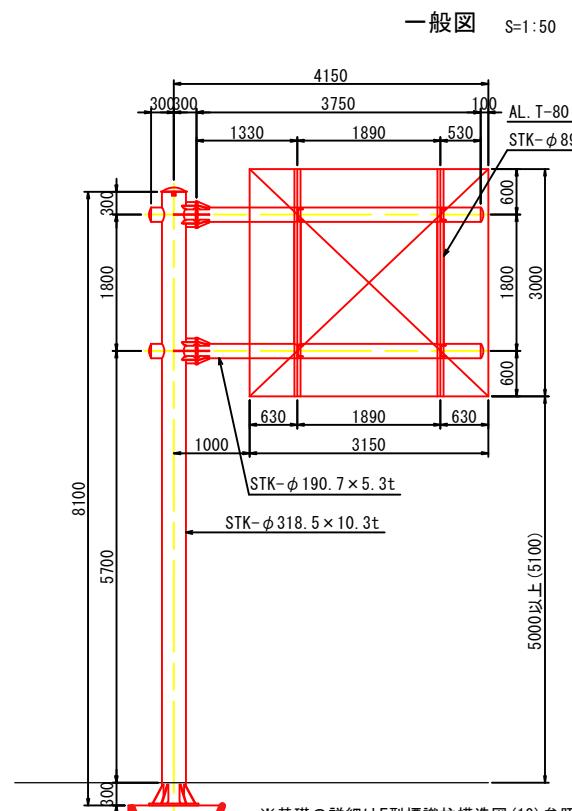
注3) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。



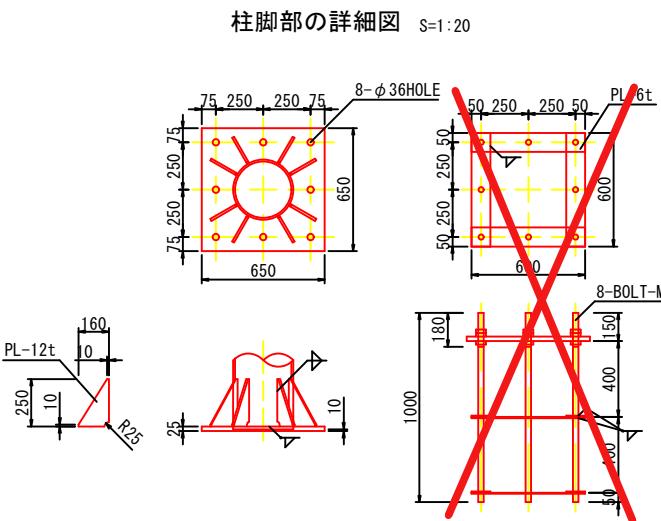
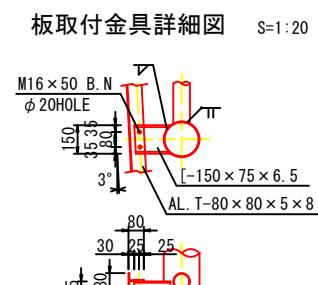
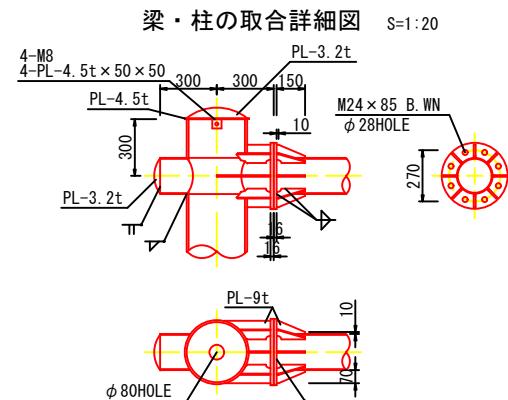
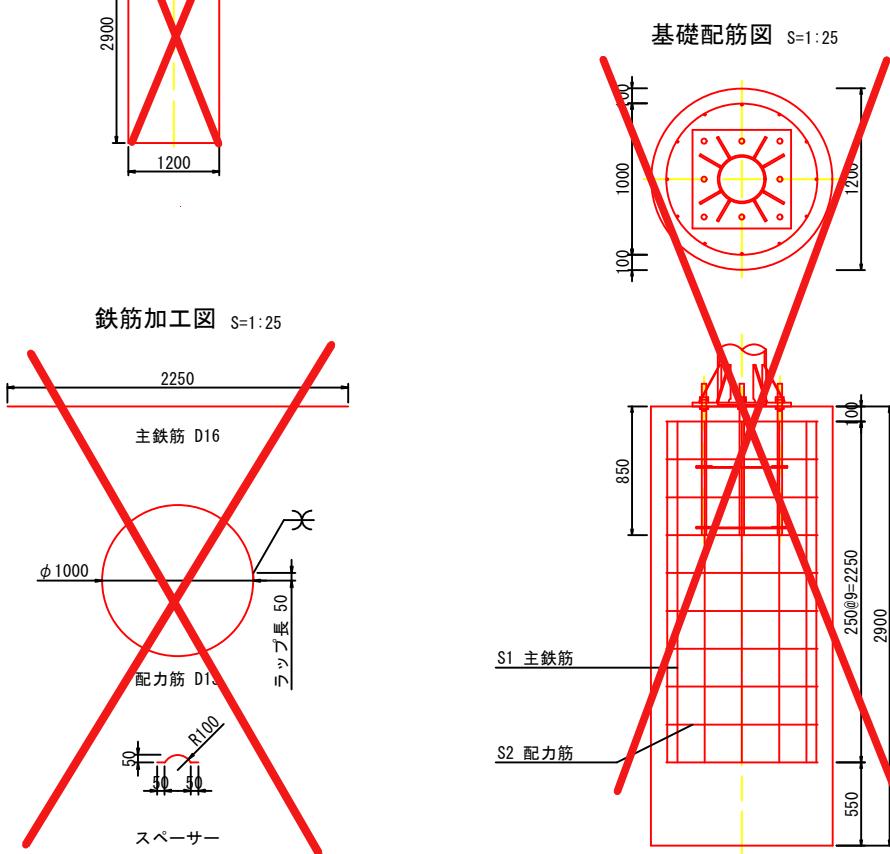
広島高速 5号線		
工事名	高速 5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図 (9)	縮尺 1/21 図示

F型標識柱構造図

東区 1-4 【N-4】



※基礎の詳細はE型標識柱構造図(10)参照



支柱材料表							
摘要	断面・寸法 (mm)		一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)		
柱	$\phi 318.5 \times 10.3t \times 8090$		633.45	1	633.5		
ベース	25t $\times 650 \times 650$		82.92	1	82.9		
リブ	12t $\times 250 \times 160 \times 0.5$		1.88	8	15.0		
キャップ	3.2t $\times \phi 355$		2.49	1	2.5		
キャップ	4.5t $\times \phi 340$		3.21	1	3.2		
キャップ	4.5t $\times 50 \times 50$		0.09	4	0.4		
小計 (1)					737.5		
梁	$\phi 190.7 \times 5.3t \times 3740$		90.51	2	181.0		
梁	$\phi 190.7 \times 5.3t \times 590$		14.28	2	28.6		
ラチス	$\phi 89.1 \times 3.2t \times 1631$		11.06	2	22.1		
フランジ	16t $\times \phi 350$		12.08	4	48.3		
リブ	9t $\times 150 \times 70 \times 0.5$		0.37	16	5.9		
リブ	9t $\times 205 \times 70$		1.01	8	8.1		
リブ	9t $\times 284 \times 70$		1.40	4	5.6		
リブ	9t $\times 125 \times 70$		0.62	4	2.5		
キャップ	3.2t $\times \phi 210$		0.87	4	3.5		
クランプ	150 $\times 75.0 \times 6.5 \times 190$		3.53	2	7.1		
クランプ	150 $\times 75.0 \times 6.5 \times 280$		5.21	2	10.4		
小計 (2)					323.1		
合計 (1) + (2)					1060.6		
ボルト	M24 $\times 85.0$ (W. N.)		0.659	16	10.544		
ボルト	M16 $\times 50.0$		0.161	8	1.288		
ボルト	M8 $\times 20.0$ (SCREW)		0.013	4	0.052		
小計					11.884		
総合計					1072.5		

摘要	断面・寸法 (mm)	一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備考
アンカーボルト M30	× 1000	6.07	8	48.6	
リブ	6 × 100 × 300	2.63	8	22.6	
ナット					
合計				71.2	

鉄筋材料表										
鉄筋配置	配力筋 S1				配力筋 S2				スペーサー	合計重量
	径	長さ	本数	重量	径	長さ	本数	重量		
A	9	2500	12	42.12	D13	3192	10	31.76	0	76.34kg
	D16	2550	12	42.12						S1+S2+S3

特記事項

- (1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板・型鋼・ボルトをSS400とする。
 - (2) スカラップは25Rとする。
 - (3) すみ肉溶接の脚長は、薄い方の母材の厚さとする。
 - (4) 溶融亜鉛メッキ (JIS H8641 2種 HDZ55) を施すこと
 - (5) 基礎工施工時は、地下埋設物の有無を確認し施工すること。
 - (6) 地耐力が 100 kN/m^2 (N値が40) 以上あることを確認すること。
 - (7) 計画面図から建築限界5.0mを確保すること。

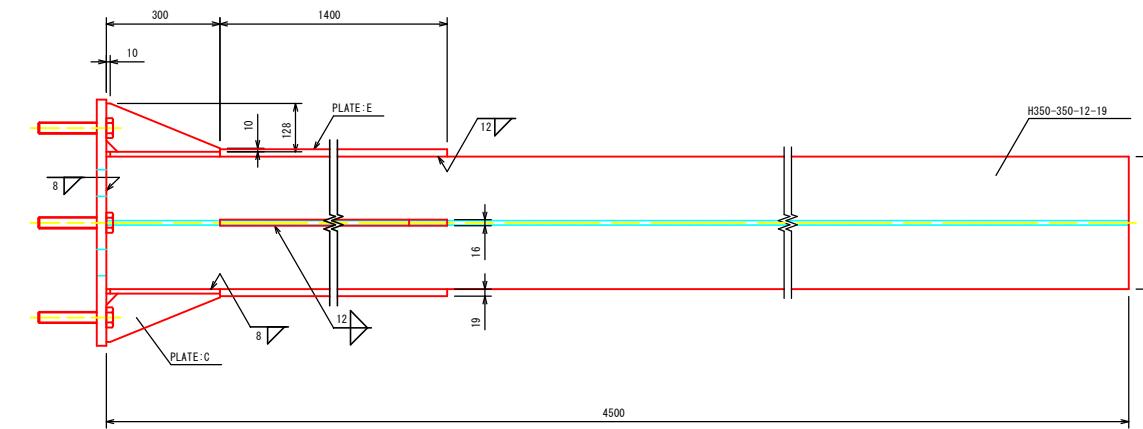
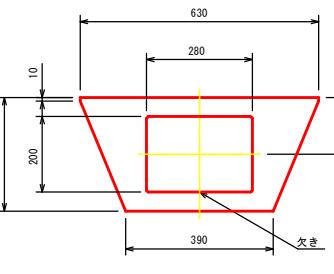
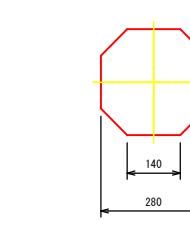
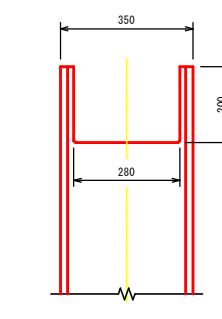
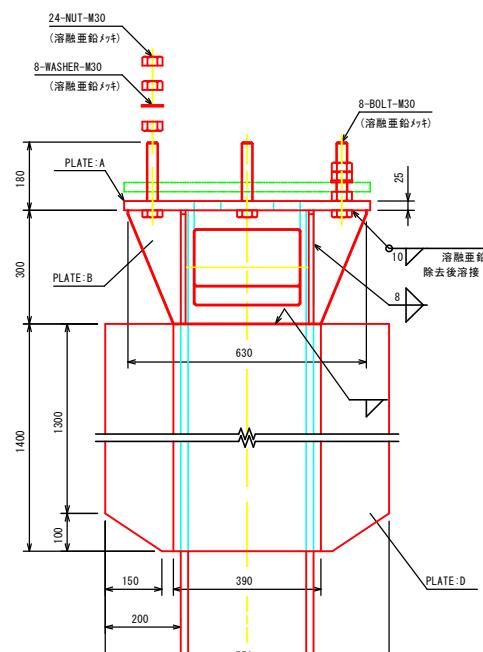
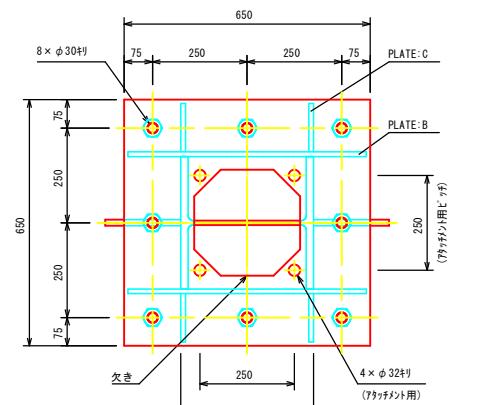
広島高速 5 号線	
工事名	高速 5 号線標識設置工事
図名	F型標識柱構造図 (10)
図示	17 21

広島高速道路公社

F型標識柱構造図

入口案内

東区 1-4【N-4】



材料表

種別	規格・材質	寸法・強度区分	単重 (kg)	数量	質量 (kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M30×L180 -4.6 (溶融亜鉛マッキ)	1.00	8	8.0
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M30 -4 (溶融亜鉛マッキ)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M30 (溶融亜鉛マッキ)	-	8	-
PLATE:A	JIS G 3101 SS400	25×650×650	82.92	1	82.9
PLATE:B	JIS G 3101 SS400	12×300×630	17.80	2	35.6
PLATE:C	JIS G 3101 SS400	12×128×300×1/2	1.81	4	7.2
PLATE:D	JIS G 3101 SS400	16×200×1400	35.17	2	70.3
PLATE:E	JIS G 3101 SS400	19×390×1400	81.44	2	162.9
H	注1)	350×350×12×19 L=4500	607.50	1	607.5
TOTAL					974.4

注1) JIS G 3101 SS400、JIS G 3136 SM400A 又は、これと同等以上の材質とする。

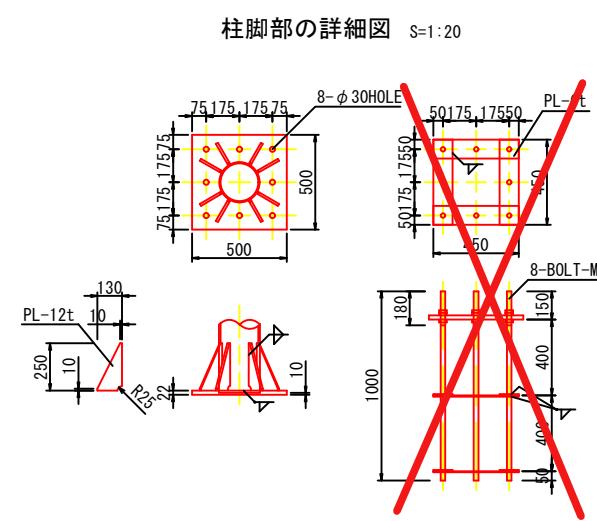
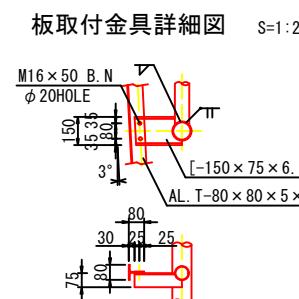
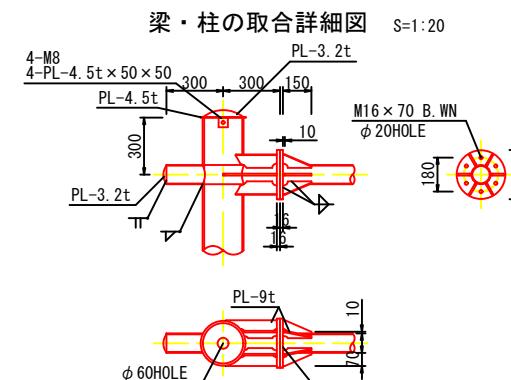
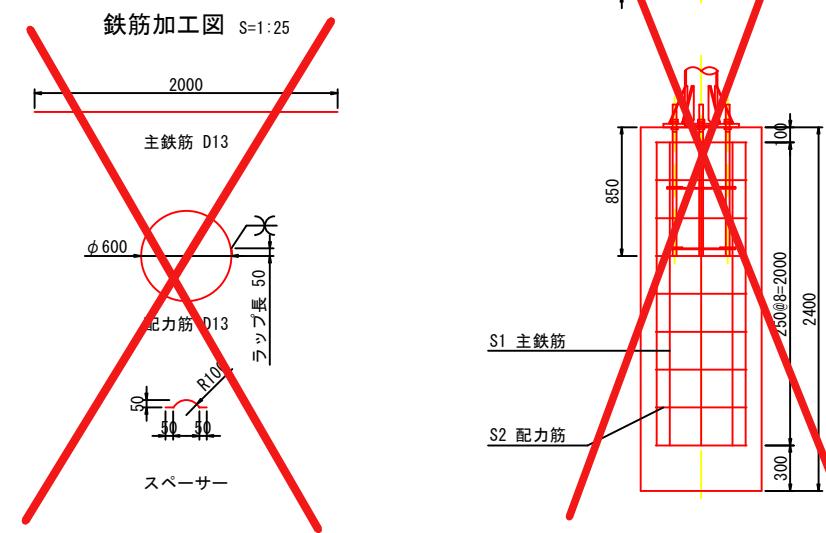
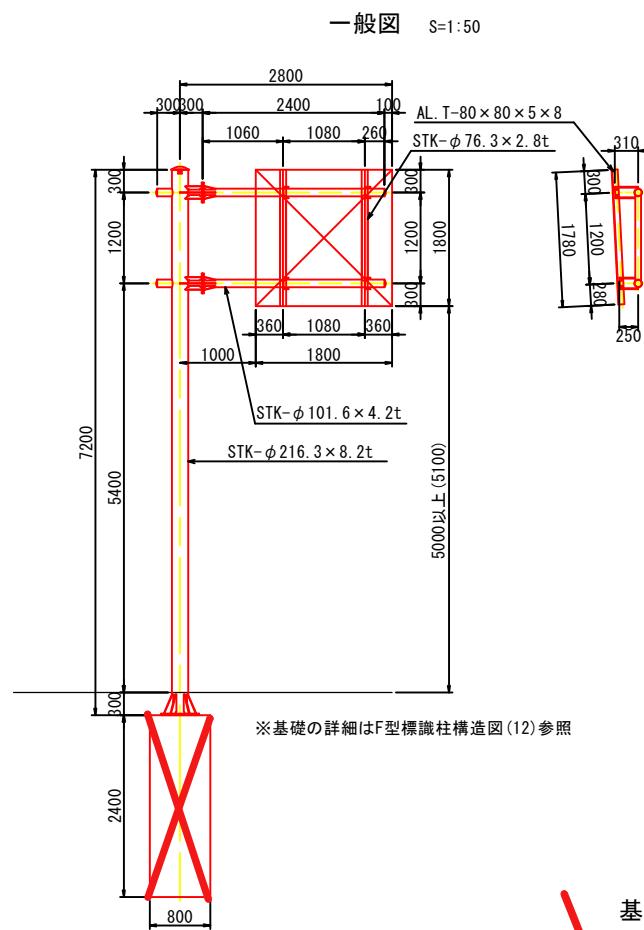
注2) 溶接部のねじワッフルはC30 又は、R30とする。

注3) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。

広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図(11)	縮尺 図示 18 21
広島高速道路公社		

F型標識柱構造図

東区 7-2 【N-8】



支柱材料表							
摘要	断面・寸法 (mm)		一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)		
柱	$\phi 216.3 \times 8.2t$		7190	302.70	1		
ベース	22t		$\times 500 \times 500$	43.18	1		
リブ	12t		$\times 250 \times 130 \times 0.5$	1.53	8		
キャップ	3.2t		$\times \phi 250$	1.23	1		
キャップ	4.5t		$\times \phi 240$	1.60	1		
キャップ	4.5t		$\times 50 \times 50$	0.09	4		
					361.3		
梁	$\phi 101.6 \times 4.2t$		2390	24.14	2		
梁	$\phi 101.6 \times 4.2t$		590	5.96	2		
ラチス	$\phi 76.3 \times 2.8t$		1133	5.76	2		
フランジ	16t		$\times \phi 260$	6.67	4		
リブ	9t		$\times 150 \times 70 \times 0.5$	0.37	12		
リブ	9t		$\times 230 \times 70$	1.14	8		
リブ	9t		$\times 284 \times 70$	1.40	4		
キャップ	3.2t		$\times \phi 110$	0.24	4		
クランプ	150		$\times 75.0 \times 6.5 \times 250$	4.65	2		
クランプ	150		$\times 75.0 \times 6.5 \times 310$	5.77	2		
					11.5		
					139.3		
合計 (1) + (2)					500.6		
ボルト	M16		$\times 70.0$ (W. N.)	0.227	12		
ボルト	M16		$\times 50.0$	0.161	8		
ボルト	M8		$\times 20.0$ (SCREW)	0.013	4		
					0.052		
					4.064		
					504.7		

摘要	断面・寸法 (mm)	一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備考
アンカーボルト	M24 × 1000	3.81	8	30.5	
リブ	6 × 100 × 150	2.12	8	17.0	
ナット					
合計				47.5	

特記事項

- (1) 規格は、钢管をSTK400、钢板・型鋼・ボルトをSS400とする。
 - (2) スカラップは25Rとする。
 - (3) すみ肉溶接の脚長は、薄い方の母材の厚さとする。
 - (4) 溶融亜鉛メッキ(JIS H8641 2種 HDZ55)を施すこと
 - (5) 基礎工施工時は、地下埋設物の有無を確認し施工すること。
 - (6) 地耐力が100kN/m² (N値が10) 以上あることを確認すること。
 - (7) 計画路面から建築限界5.0mを確保すること。

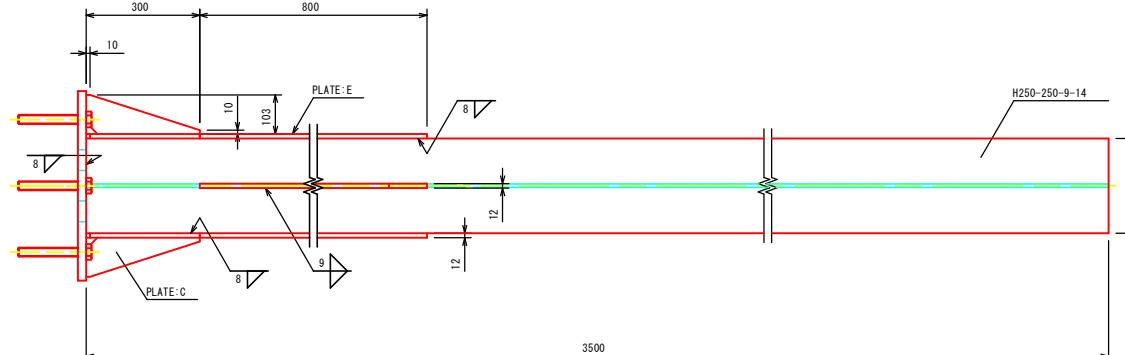
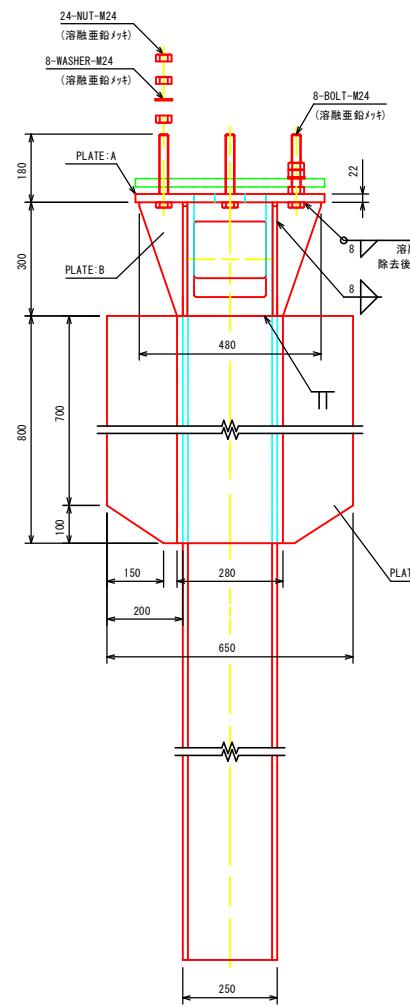
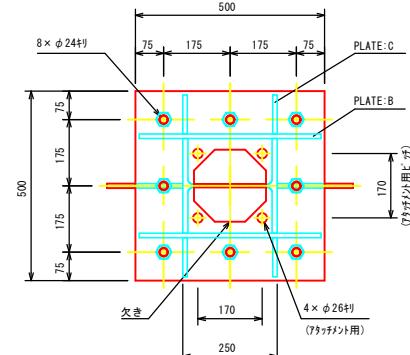
広島高速 5 号線	
工事名	高速 5 号線標識設置工事
図名	F型標識柱構造図 (12)
図示	19 21

広島高速道路公社

F型標識柱構造図

入口案内

東区 7-2 【N-8】



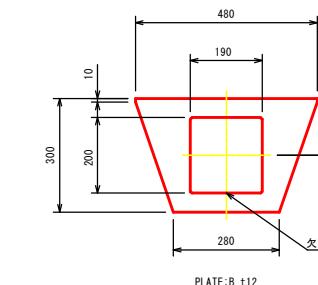
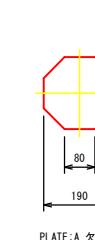
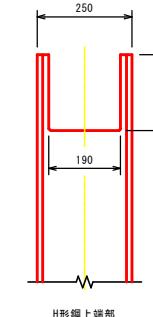
材料表

種別	規格・材質	寸法・強度区分	単價(kg)	数量	質量(kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M24×L180 -4.6 (溶融亜鉛メッキ)	0.64	8	5.1
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M24 -4 (溶融亜鉛メッキ)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M24 (溶融亜鉛メッキ)	-	8	-
PLATE:A	JIS G 3101 SS400	22×500×500	43.18	1	43.2
PLATE:B	JIS G 3101 SS400	12×300×480	13.56	2	27.1
PLATE:C	JIS G 3101 SS400	12×103×300×1/2	1.46	4	5.8
PLATE:D	JIS G 3101 SS400	12×200×800	15.07	2	30.1
PLATE:E	JIS G 3101 SS400	12×280×800	21.10	2	42.2
H	注1)	250×250×9×14 L=3500	251.30	1	251.3
TOTAL					404.8

注1) JIS G 3101 SS400、JIS G 3136 SN400A 又は、これと同等以上の材質とする。

注2) 接合部の引抜きはC30 又は、R30とする。

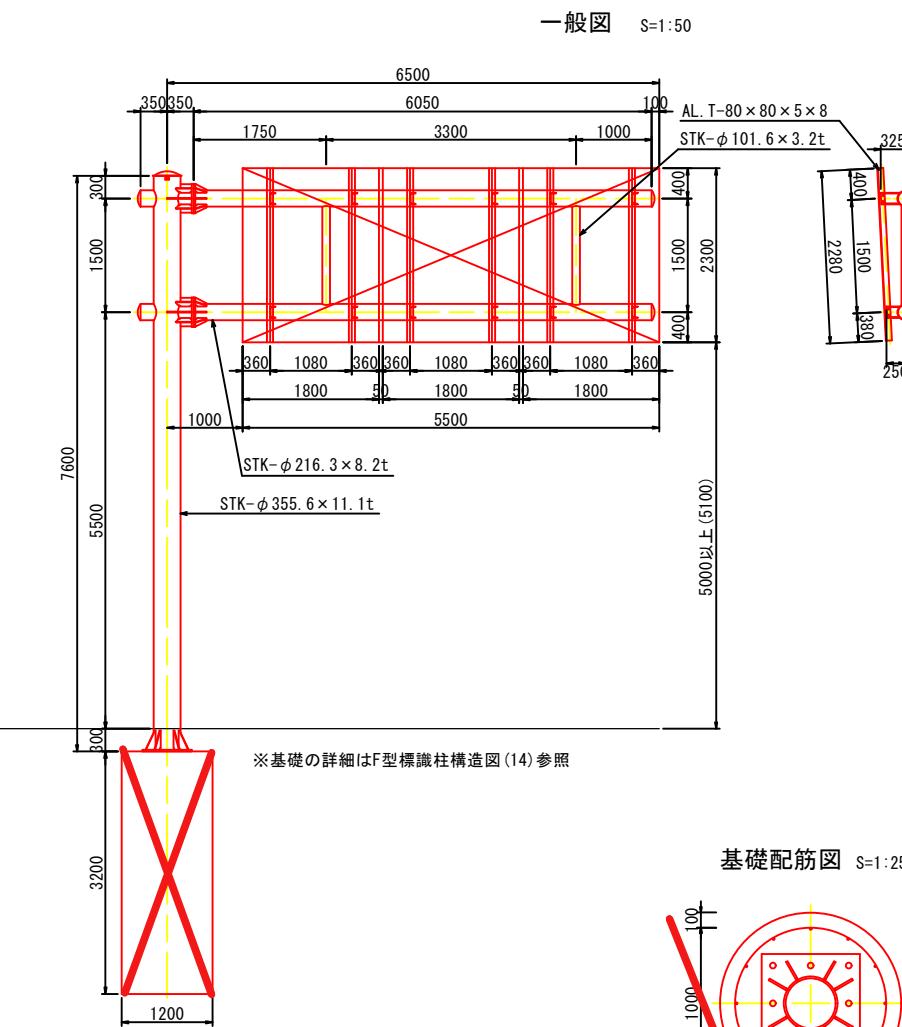
注3) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。



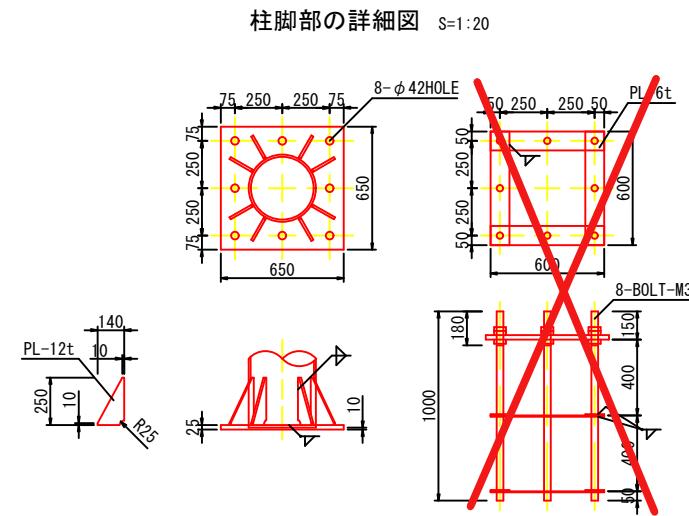
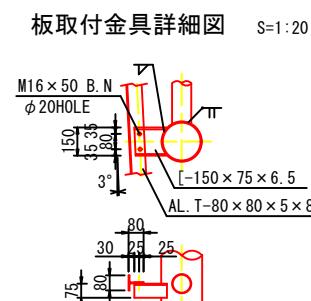
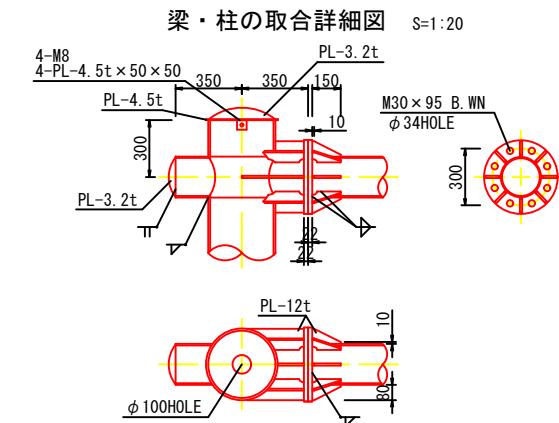
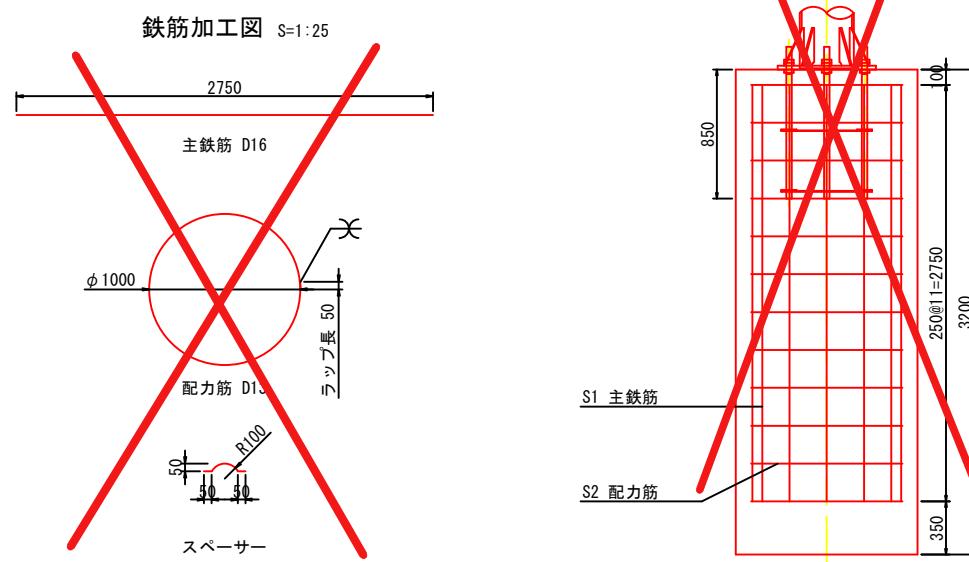
広島高速5号線		
工事名	高速5号線標識設置工事	
図名	街路部 F型標識柱構造図 (13)	縮尺 図示 <u>20</u> <u>21</u>

F型標識柱構造図

東区 9-1 【N-12, N-13, N-14】



※基礎の詳細はF型標識柱構造図(14)参照



支柱材料表							
摘要	断面・寸法 (mm)		一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)		
柱	$\phi 355.6 \times 11.1t$		715.74	1	715.7		
ベース	25t $\times 650 \times 650$		82.92	1	82.9		
リブ	12t $\times 250 \times 140 \times 0.5$		1.65	8	13.2		
キャップ	3.2t $\times \phi 395$		3.08	1	3.1		
キャップ	4.5t $\times \phi 380$		4.01	1	4.0		
キャップ	4.5t $\times 50 \times 50$		0.09	4	0.4		
小計 (1)					819.3		
梁	$\phi 216.3 \times 8.2t \times 6040$		254.28	2	508.6		
梁	$\phi 216.3 \times 8.2t \times 690$		29.05	2	58.1		
ラチス	$\phi 101.6 \times 3.2t \times 1309$		10.16	2	20.3		
フランジ	22t $\times \phi 390$		20.63	4	82.5		
リブ	12t $\times 150 \times 80 \times 0.5$		0.57	16	9.1		
リブ	12t $\times 239 \times 80$		1.80	8	14.4		
リブ	12t $\times 328 \times 80$		2.47	4	9.9		
リブ	12t $\times 150 \times 80$		1.13	4	4.5		
キャップ	3.2t $\times \phi 240$		1.14	4	4.6		
クランプ	150 $\times 75.0 \times 6.5 \times 170$		3.16	6	19.0		
クランプ	150 $\times 75.0 \times 6.5 \times 245$		4.56	6	27.4		
小計 (2)					758.4		
合計 (1) + (2)					1577.7		
ボルト	M30 $\times 95.0$ (W. N.)		1.275	16	20.400		
ボルト	M16 $\times 50.0$		0.161	24	3.864		
ボルト	M8 $\times 20.0$ (SCREW)		0.013	4	0.052		
小計					24.316		
総合計					1602.0		

摘要	断面・寸法 (mm)			一個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備考
アンカーボルト	M30	×1000		8.88	8	71.0	
リブ	6	×100	×600	2.83	8	22.6	
ナット							
合計						93.6	

鉄筋材料表											
鉄筋配置	配力筋 S1				配力筋 S2				スペーサー 合計重量 S1+S2+S3		
	径	長さ	本数	重量	径	長さ	本数	重量			
A											
11×250=2750	D16	2750	12	51.48	D13	3192	12	38.11	0	2.46	92.05kg

特記事項

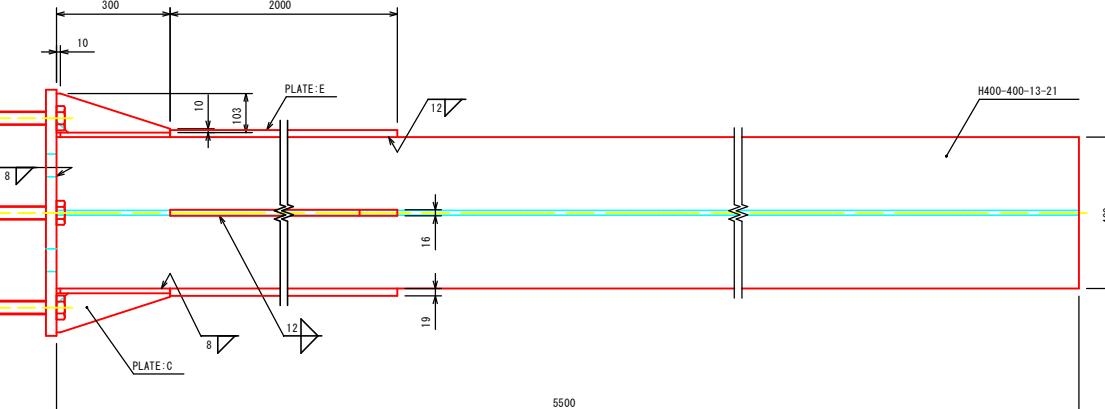
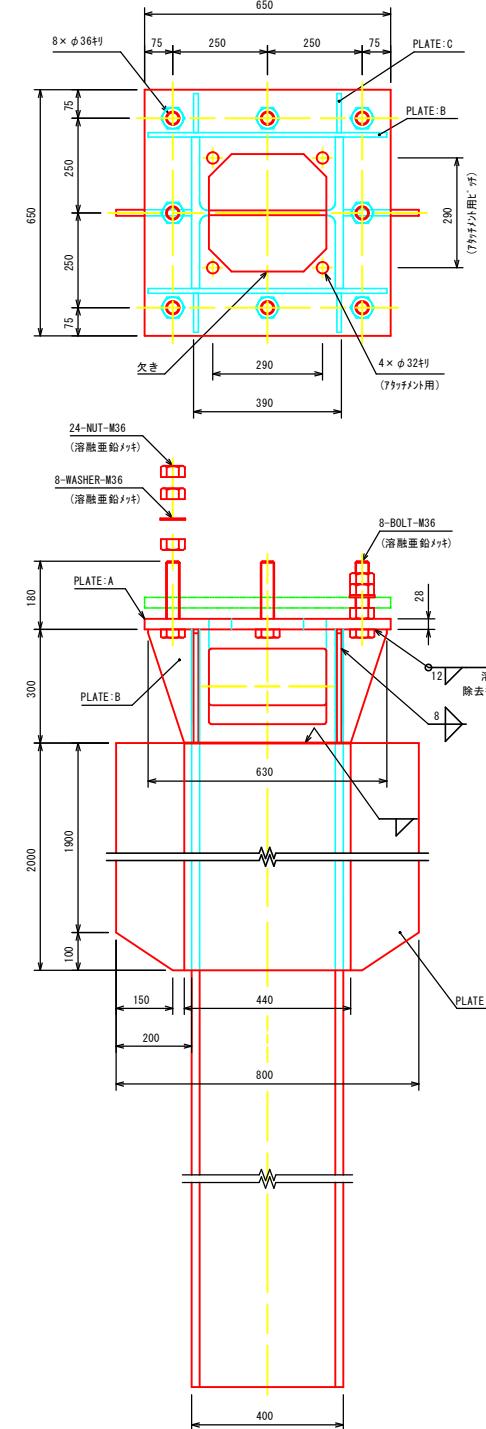
- (1) 規格は、鋼管をSTK400、鋼板・型鋼・ボルトをSS400とする。
 - (2) スカラップは25Rとする。
 - (3) すみ肉溶接の脚長は、薄い方の母材の厚さとする。
 - (4) 溶融亜鉛メッキ(JIS H8641 2種 HDZ55)を施すこと
 - (5) 基礎工施工時は、地下埋設物の有無を確認し施工すること。
 - (6) 地耐力が 100KN/m^2 (N値が10) 以上あることを確認すること。
 - (7) 計画路面から建築限界5.0mを確保すること。

工事名	広島高速 5 号線
工事名	高速 5 号線標識設置工事
図名	F型標識柱構造図 (14)
図示 縦尺 21 21	
広島高速道路公社	

F型標識柱構造図

入口案内

東区 9-1 【N-12, N-13, N-14】



材料表

種別	規格・材質	寸法・強度区分	単重(kg)	数量	質量(kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M36×L180 -4.6 (溶融亜鉛メッキ)	1.44	8	11.5
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M36 -4 (溶融亜鉛メッキ)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M36 (溶融亜鉛メッキ)	-	8	-
PLATE:A	JIS G 3101 SS400	28×650×650	92.87	1	92.9
PLATE:B	JIS G 3101 SS400	12×300×630	17.80	2	35.6
PLATE:C	JIS G 3101 SS400	12×103×300×1/2	1.46	4	5.8
PLATE:D	JIS G 3101 SS400	16×200×2000	50.24	2	100.5
PLATE:E	JIS G 3101 SS400	19×440×2000	131.25	2	262.5
H	注1)	400×400×13×21 L=5500	946.00	1	946.0
TOTAL					1454.8

注1) JIS G 3101 SS400、JIS G 3136 SN400A 又は、これと同等以上の材質とする。

注2) 溶接部のスガツハはC30 又は、R30とする。

注3) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。

